

# 研究紀要

## 第31号

第  
31  
号

- 埼玉県における後期旧石器時代前半期初頭の様相  
西井 幸雄  
縄文早期末葉の刻み隆帯文羽状縄文土器の成立について  
金子 直行  
—埼玉県日高市天神峯遺跡出土土器の分析から—
- 大宮台地における磨製石斧の集成と形態変遷について  
小茂田 幹  
—加曾利E式期を中心にして—
- 「有段口縁」の粗製土器の検討  
鈴木佑太郎  
—諏訪木遺跡と古宮遺跡を中心として—
- 関東地方における周溝持建物の展開  
福田 聰  
東国の大横穴式石室に関する近年の研究について  
青木 弘  
—研究史と三次元計測の利用動向—
- 桶川市桶詰6号墳出土の大刀について  
瀧瀬 芳之  
鉄鐵からみた「征矢」と「野矢」についての予察（2）  
渡邊理伊知

公益財団法人  
埼玉県埋蔵文化財調査事業団

2017

公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

插誥 6 号墳出土大刀（部分）

佩表



佩表（鞘口接合前）



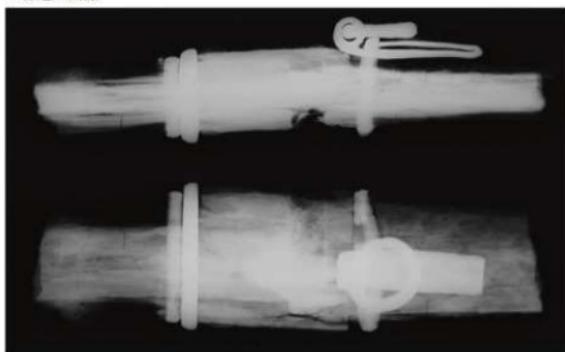
背面



佩表



X 線透過画像



# 目 次

## 序

- 埼玉県における後期旧石器時代前半期初頭の様相 ..... 西井 幸雄 (1)
- 縄文早期末葉の刻み隆帯文羽状縄文土器の成立について ..... 金子 直行 (21)  
－埼玉県日高市天神峯遺跡出土土器の分析から－
- 大宮台地における磨製石斧の集成と形態変遷について ..... 小茂田 幹 (41)  
－加曾利E式期を中心とし－
- 「有段口縁」の粗製土器の検討 ..... 鈴木佑太郎 (63)  
－諏訪木遺跡と古宮遺跡を中心として－
- 関東地方における周溝持建物の展開 ..... 福田 聖 (83)
- 東国の横穴式石室に関する近年の研究について ..... 青木 弘 (105)  
－研究史と三次元計測の利用動向－
- 桶川市樋詰6号墳出土の大刀について ..... 蘭瀬 芳之 (125)
- 鉄鎌からみた「征矢」と「野矢」についての予察(2) ..... 渡邊理伊知 (133)

# 大宮台地における磨製石斧の集成と形態変遷について —加曾利 E 式期を中心に—

小茂田 幹

**要旨** 本稿では、大宮台地において縄文時代加曾利 E 式期の遺構が検出された遺跡から出土した、磨製石斧を対象とし出土事例を集成し、分析を行った。

事例集成の結果、532 点の出土事例が確認された。これら資料の中で、加曾利 E 式期と認定されるもの、かつ遺存率の良い物、及び基部の遺存している資料を分析し、加曾利 E 式前半期、及び加曾利 E 式後半期と比較した。その結果、加曾利 E 式後半期において、磨製石斧の形態が規格化される傾向が明らかとなった。

## はじめに

縄文時代における磨製石斧は、現在までに様々な視点から研究されてきた。例えば、形態分類、生産方法、使用方法、石材などである。近年では、生産遺跡の調査によって、製作方法から石材の产地、流通といった視点からの研究が盛んである（中島 2007、土屋 2007 など）。また、実験考古学的研究も盛んに行われており、成果を上げている（岩田 2000 など）。

最近では、ヒスイ輝石岩製磨製石斧が関東各地から複数確認されたことが報告され、磨製石斧の生産遺跡とされる群馬県下仁田町の下鎌田遺跡との関連について指摘されている（上野他 2016）。

このような研究が行われている一方で、磨製石斧の出土事例数が膨大であることもあり、研究の基礎となる出土事例の集成作業は行われて来なかつた。そこで本稿では、対象を大宮台地の縄文時代加曾利 E 式期の遺跡から出土した磨製石斧に設定し、集成作業を行うこととした。さらに、集成した事例をもとに、地域内での形態変遷について考察した。

## 1. 集成対象資料

大宮台地は数多くの縄文時代中期の遺跡が確認されており、報告書の数も多量であることから、

磨製石斧の出土事例も豊富であるため、集成の対象地域とした。

また、加曾利 E 式期はそれまでの中期的社會から後期的社會への変動期にあたり、変化が現れる時期である。例えば、加曾利 E III 式期以降ではそれ以前と比べ竪穴住居跡の掘り込みが浅くなり、多柱穴化する。また、先述したヒスイ輝石岩製磨製石斧の出現も加曾利 E III 式期であることなどが、例として挙げられる。このことから、住居跡の形態などだけでなく、磨製石斧においても何らかの変化が現れるものと推測し、分析の対象とすることとした。

本稿で集成の対象とした遺跡は、大宮台地において調査され、報告書が刊行された加曾利 E 式期の遺跡である。それらの遺跡の報告書から、磨製石斧の出土事例を抽出し、遺構出土資料、及び遺構外出土資料をそれぞれ遺構出土品集成表（第 6 表）、遺構外出土品集成表（第 7 表）としてまとめた。なお、溝などから出土した資料に関しては、遺構外出土品とした。

表の項目には市町村、出土遺跡名、出土位置、各部の大きさ、石材、形態、備考、出典、出典報告書番号を付した。なお、出土位置、各部の大きさ、石材、一部の備考に関しては各報告書から引用している。



第1図 磨製石斧出土遺跡分布図

第1表 磨製石斧出土遺跡一覧

番号	遺跡名	市町村名	出土点数 (遺構出土)	番号	遺跡名	市町村名	出土点数 (遺構出土)
1	赤城遺跡	鴻巣市	0	47	馬場小室山遺跡	さいたま市	13
2	修理山遺跡	加須市	0	48	本太三丁目遺跡	さいたま市	1
3	萩原遺跡	加須市	0	49	細野北遺跡	さいたま市	0
4	大間原遺跡	鴻巣市	0	50	原山坊ノ在家遺跡	さいたま市	0
5	赤台遺跡	鴻巣市	1	51	大谷場下町遺跡	さいたま市	0
6	上手遺跡	北本市	1	52	駒形南遺跡	さいたま市	0
7	提灯木山遺跡	北本市	0	53	大間木内谷遺跡	さいたま市	1
8	堀ノ内遺跡	桶川市	2	54	会ノ谷遺跡	さいたま市	3
9	高井遺跡	桶川市	28	55	大北遺跡	さいたま市	2
10	高井北遺跡	桶川市	1	56	明花東遺跡	さいたま市	0
11	孤塚遺跡	桶川市	0	57	井沼方遺跡	さいたま市	2
12	袋I遺跡	上尾市	3	58	久台遺跡	蓮田市	0
13	宮内II遺跡	上尾市	2	59	ささら遺跡	蓮田市	3
14	堀口遺跡	上尾市	0	60	馬込八番遺跡	蓮田市	3
15	在家遺跡	上尾市	0	61	馬込大原遺跡	蓮田市	0
16	雨沼I遺跡	上尾市	3	62	西原遺跡	さいたま市	17
17	柏座遺跡	上尾市	1	63	黒谷田端前遺跡	さいたま市	3
18	B-37	さいたま市	0	64	門谷遺跡	さいたま市	6
19	水川遺跡	上尾市	0	65	南方遺跡	さいたま市	0
20	西大宮ハイパスNo.5遺跡	さいたま市	0	66	南方上台遺跡	さいたま市	0
21	指扇下戸遺跡	さいたま市	0	67	足利遺跡	久喜市	0
22	八幡耕地遺跡	さいたま市	1	68	山遺跡	白岡市	2
23	下加遺跡	さいたま市	3	69	タカラ山遺跡	白岡市	0
24	側ヶ谷戸遺跡	さいたま市	5	70	鶴巻遺跡	白岡市	2
25	白鍬宮越遺跡	さいたま市	0	71	椿山遺跡	蓮田市	0
26	本李遺跡	さいたま市	2	72	宿下遺跡	蓮田市	17
27	別所西野台遺跡	さいたま市	0	73	上野遺跡	さいたま市	8
28	薬師堂根遺跡	伊奈町	2	74	花積貝塚	春日部市	0
29	原遺跡	伊奈町	16	75	花積内谷耕地遺跡	春日部市	2
30	天神前遺跡	蓮田市	5	76	坊荒北句遺跡	春日部市	1
31	志久遺跡	伊奈町	1	77	竹之下遺跡	春日部市	1
32	久保山遺跡	伊奈町	0	78	神明東遺跡	上尾市	1
33	大山遺跡	伊奈町	2	79	馬込遺跡	さいたま市	0
34	十四番耕地遺跡	上尾市	0	80	皿沼遺跡	白岡市	0
35	宿前III遺跡	上尾市	0	81	戸崎前遺跡	伊奈町	4
36	秩父山遺跡	上尾市	3	82	中妻三丁目遺跡	上尾市	0
37	深作稲荷台遺跡	さいたま市	0	83	根岸遺跡	さいたま市	0
38	深作東部遺跡	さいたま市	0	84	本田下遺跡	白岡市	2
39	水川神社遺跡	さいたま市	0	85	前戸崎遺跡	上尾市	1
40	A-69	さいたま市	0	86	道上遺跡	加須市	1
41	南中丸下高井遺跡	さいたま市	4	87	中井遺跡	上尾市	0
42	A-64	さいたま市	1	88	諏訪木遺跡	桶川市	0
43	鎌倉公園遺跡	さいたま市	0	89	北遺跡	伊奈町	11
44	大古里遺跡	さいたま市	1	90	神ノ木遺跡	久喜市	6
45	北宿遺跡	さいたま市	0	91	中山谷遺跡	鴻巣市	0
46	馬場北遺跡	さいたま市	0				

遺構出土資料のうち、共伴する遺物から加曾利E式期と推定される資料は、非常に少ない。そのため、加曾利E式期をE I～E IVに4大別すると、形態分類は難しくなってしまう。そこで本稿では、加曾利E式期において、磨消繩文出現以前を前半期（加曾利E I、II）、出現以降を後半期（加曾利E III、IV）と、2大別するととし、結果は遺構出土品集成表に記載した。さらに、その中でも遺存状態の良い資料、及び基部の遺存する資料に関しては、形態変遷の分析資料として用いるため、遺構出土品集成表に基端部幅、基端部から3cm下の幅、基端部から3cm下の厚さを計測し記載した。

なお、各遺物の掲載されている報告書に関しては、本稿末尾に一覧を記載し、それぞれの報告書と対応する番号を遺構出土品集成表、及び遺構外出土品集成表に記載することとした。

くわえて、磨製石斧の各部大きさについて、括弧で括られているものは破損品の遺存値である。各遺物の形態分類、及び本稿で行った分析の方法に関しては、「2. 分析項目」において詳述する。

## 2. 分析項目

集成した磨製石斧の出土事例は、遺構外出土品も含めて全部で532点であり、その中で加曾利E式期の物と認定できる資料は、177点であった。さらに、177点の内、加曾利E式前半期（加曾利E I～II）は129点、後半期（加曾利E III～IV）は37点、前半期から後半期にかけての物が11点であった。本稿ではその中から、前半期、もしくは後半期に分類される資料、かつ完形品と遺存状態の良い資料を抽出し、分析対象とした。

また本稿では、新たな試みとして磨製石斧の基部の大きさも分析対象とした。理由としては、たとえ欠損品でも基部が残っているものは比較資料として使えること。また、刃部は使用することによって摩耗し形状が変化する可能性が考えられる

が、基部は基本的に摩耗しないと考えられるため、製作された当初の形状のままである可能性が高いからである。基部の大きさを計測する位置は、基部の形状が磨製石斧全体の形状に反映されてくると考えられる位置と、できるだけ多くの資料を分析することを考え、基端部から3cm下の位置に設定した。その位置の幅、及び厚さを、報告書に掲載されている実測図から計測した。くわえて、基端部に面が形成されているものに関しては、基端部の幅も計測した。これらの資料の分析の手順は以下の通りである。

まず初めに、大きさと平面形による形態分類を行い、加曾利E式前半期と加曾利E式後半期で比較した。そのあとで、平面形、及び基部の大きさを数値化し、加曾利E式前半期と加曾利E式後半期で比較するという方法を取った。

### 3. 加曾利E式期前半期と後半期の磨製石斧

#### （1）完形品を対象とした大きさの大別

前半期と後半期における長さを比較した結果は、第4図に表した。

表はX軸を全長とし、Y軸は個数とした。X軸の目盛りは0.5cmおきに設定してあるため、10分の1cmの位は、目盛りの値+0.2cm以下は切り捨て、目盛りの値+0.3cm以上は切り上げとした。

##### ・結果

##### 前半期

まず前半期であるが、2つのまとまりがあることが見て取れる。5～7.5cmが1つ目、10.5～13cmが2つ目である。また、3.5～4.5cmと、8cm～9cmの範囲には該当する資料は確認できない。

##### 後半期

後半期も前半期と同じように2つのまとまりがあることが確認できる。1つ目のまとまりは4.5～5.5cm、2つ目は10～11.5cmである。1つ目のまとまりは、前半期に比べ小型にまとまっている。

るが、2つ目のまとまりは前半期のまとまりの位置とさほど変わらない。また、8.5～9.5cmと、12～13cmの範囲は該当する資料は確認できなかった。

#### ・考察

以上に述べた、前半期と後半期の大きさの特徴から、以下のことことが確認できた。

- ① 前半期と後半期で共通する空白の位置は、8.5～9.5cmである。よって、全長9cm未満の物は小型、9cm以上の物は中型であると大別することができる。
- ② 中型のまとまりの位置は、前半期と後半期で変化が少ないが、小型のまとまりの位置には変化が受けられる。また、前半期、後半期ともに大型品は確認できない。

### (2) 形態分類

形態分類では、まず平面形により類型を設定した(第2図、第3図)。その後で、各部位の形状を分類した。

#### ・平面形による分類

遺存率の良い資料を基に、全体形を以下のように分類した。

まず、全長により2大別した。

I類：中型 全長9cm以上のもの。

II類：小型 全長9cm未満のもの。

さらに、I類とII類を以下のように細別した。

I A類：定角型 a 平面形において、やや細身の楔形を呈するものであり、基礎部及び横断面に面を持つ。第2図-1～6、及び第3図-1～13が該当する。

I B類：定角型 b 平面形において、縱長細身の棒状に近い形態を呈するものであるが、横断面において面を持つ。第2図-9～12が該当する。

I C類：その他 I A・B類いずれにも該当しないものである。

II類に関してもI類と同じ基準で細分し、II A・B・C類を設定した。

#### ・各部形状の分類

集成した資料をもとに各部位の形状を分類した。

##### ① 基端部の形状

A：基端部に面を持つもの。または、基端部と側縁の境に角度がつくもの。

B：基端部の形状が湾曲、あるいは尖り、側縁との境に角度がつかないもの。

##### ② 側縁部の形状

a：側縁部が基端部から刃部へかけて緩く外湾、もしく直線的なもの。

i：側縁部が基端部から刃部へかけて内湾するもの。

##### ③ 横断面

A：横断面形において、側面を持つもの。横断面形が長方形に近いものと、わずかに面を持つものがあるが、本稿では双方ともアとした。

i：横断面形が丸いものである。真円に近い楕円のものと、扁平な楕円形のものがあるが、両者ともイとした。

u：ア、イどちらとも取れないもの。また、不整形と思われるものもウとした。

##### ④ 刃部の形状

刃部の形状は使用することにより摩耗し、再成形を繰り返すうちに変化してしまう。そこで本稿では、側面図での刃部の形状に着目し分類した

a：刃部が両刃のもの。

b：刃部が片刃のもの。

##### ⑤ 最大幅の位置

甲：刃部に最大幅があるもの。

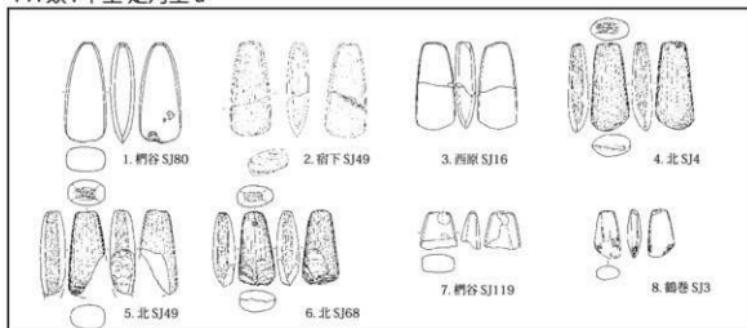
乙：基部と刃部がほぼ同じ最大幅であるもの。

丙：基部に最大幅のあるもの。

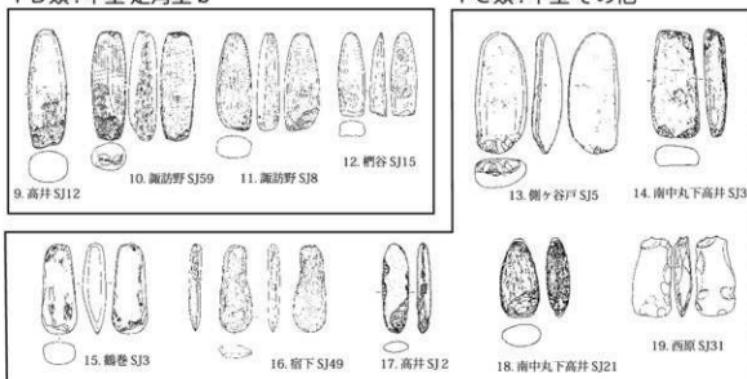
以上の分類は、遺構出土品集成表、及び遺構外出土品集成表に記載した。

さらに、遺存状態の良好な資料を用いて、前半期と後半期の形態による比較を行った(第3図、第4図)。結果を以下に述べる。

I A類. 中型 定角型 a



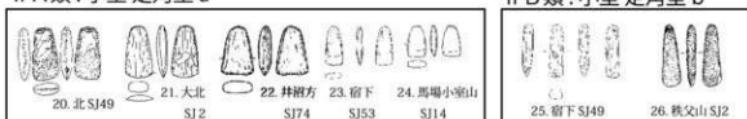
I B類. 中型 定角型 b



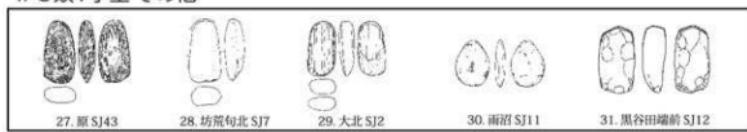
I C類. 中型 その他



II A類. 小型 定角型 a



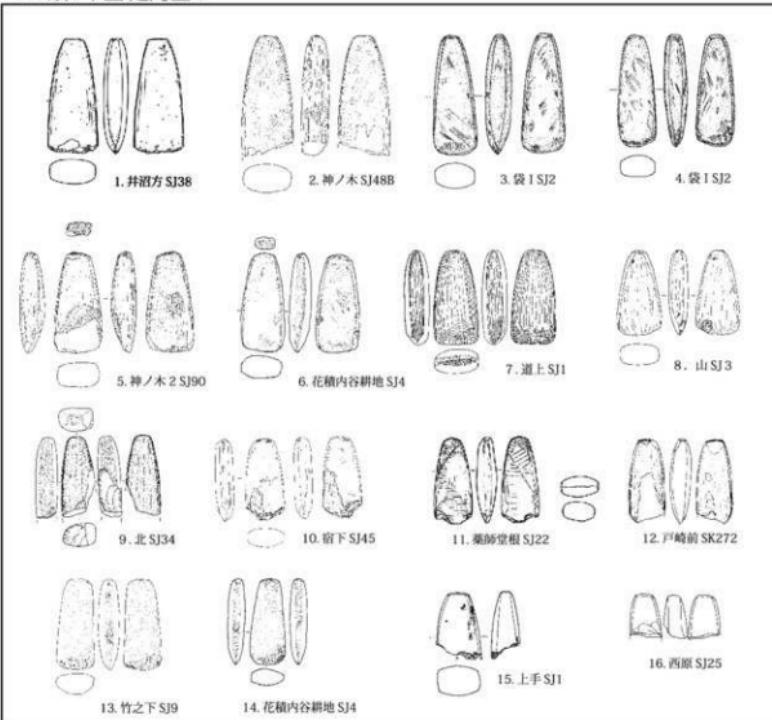
II C類. 小型 その他



0 10cm

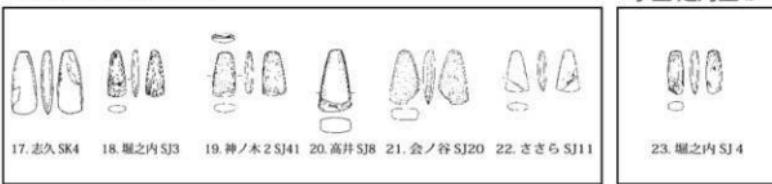
第2図 加曾利E式前半期の類型

I A類. 中型 定角型 a



II B類.

II A類. 小型 定角型 a



小型 定角型 b

第3図 加曾利 E式後半期の類型

## ・結果

### 前半期

中型では、Ⅰ A 類の他にもⅠ B 類、Ⅰ C 類が確認できる。さらに、半数近くがⅠ C 類であり、平面形においては多種多様である。断面形においては、アの割合が多く、次にイが数点含まれるが、全体での統一感は少ない。また、第2図-17は局部磨製石斧の可能性がある。

小型では、第2図-13～17のようにⅡ A 類-A- あ・ア-a- 甲を呈するものがほとんどであるが、一部、Ⅱ B 類も含まれる。また、第2図-26は局部磨製石斧の可能性がある。さらに、第2図-27～31のような不定形の物も含まれ、多様である。

### 後半期

中型では第3図に見られるように、大半がⅠ A 類であることがわかる。また、横断面形においてほとんどがアに分類され、基端部形も大半がA に分類される。中には第3図-13・14のように、比較的作りが粗いと考えられる物もあるが、平面的な形態としてはⅠ A 類に含まれよう。

小型は、第3図-17～19のように比較的細身なものと第3図-20～22のように刃部が幅広の物が確認できるが、基本的にⅡ A 類-A- あ・ア-a- 甲に分類した。また、Ⅱ B 類も1点のみであるが含まれる。さらに、第3図-17は後半期に多く見られるⅠ A 類の縮小版とも言える形状をしている。

### ・考察

以上のことから、前半期、後半期の形態を比較すると、以下のことが考えられる。

- ① 中型では、前半期に見られた多様な形態が、後半期になると、大半がⅠ A 類に収斂する。
- ② 小型も同様に、前半期ではⅡ A・B・C 類が確認できたものが、後半期になるとⅡ A・B 類に収斂される。
- ③ 後半期における第3図-19の出現は、この形

態への強いこだわりをうかがわせるものである。

- ④ 中型、小型ともに、後半期になるとほぼすべての資料で、基端部に面を作るようになる。

## 4. 加曾利E式期前半期と後半期における各部位の比較

次に、各部位の大きさを数値化し、前半期と後半期で比較した。

### (1) 完形品を対象とした長幅比

完形品の長さと幅の比率を前半期と後半期で比較し、第5図に表した。X軸が幅、Y軸が全長である。また目安として2:1の直線を入れた。

### ・結果

前半期と後半期とで大きな差は見られず、両者とも長幅比がおおよそ2～2.5:1の範囲にとどまっている。ただし、後半期になると全長10～12cm、幅4～6cmの範囲にまとまるようになることがわかる。

### ・考察

以上のことから、以下のことが考えられる。

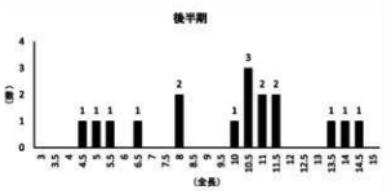
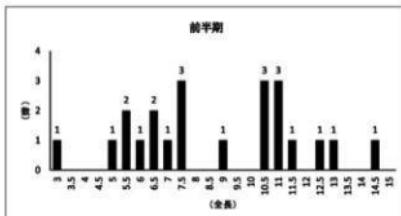
- ① 完形品において、前半期と後半期で長さと幅の比率に明確な差は見られないものの、後半期になると、大きさに関する程度の規格化が見られるようになる。

### (2) 基部の形状による比較

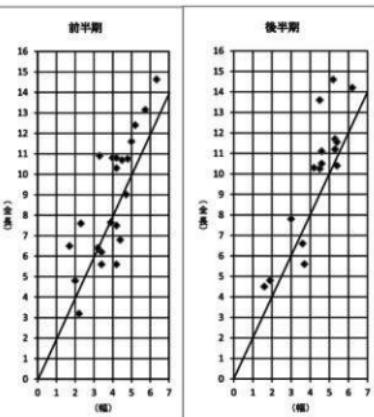
冒頭述べた方法で、基部の大きさを比較していく。前半期と後半期とで比較した結果を第6図・第7図に示した。

第6図は、基端部から3cm下の幅と厚さの比率を前半期と後半期で比較した物である。X軸は幅でY軸は厚さである。また目安として、1:2の直線を入れた。

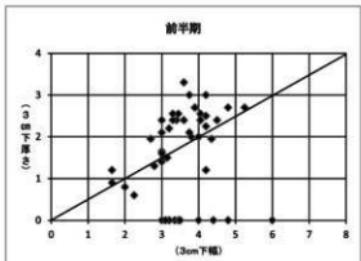
第5表は、基端部の幅と基端部より3cm下の幅を比較した物である。X軸は基端部から3cm下の幅、Y軸は基端部の幅とした。また目安として、1:2の直線を入れた。



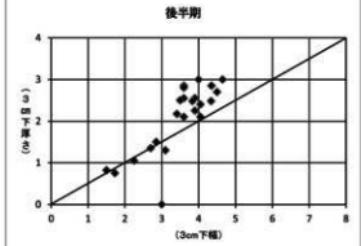
第4図 前半期と後半期の長さのヒストグラム (cm)



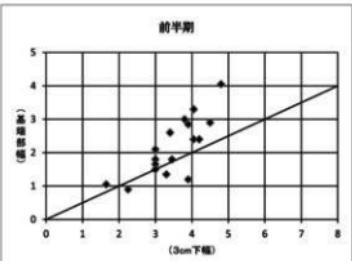
第5図 完形品の長幅比 (cm)



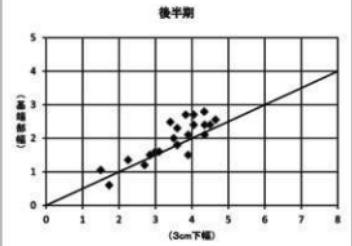
前半期



後半期



前半期



第6図 基部の大きさによる比較 (cm)

(基端部より 3cm 下 厚さ : 幅)

第7図 基部の大きさによる比較 (cm)

(基端部幅 : 基端部より 3cm 下幅)

## ・結果

### 前半期

第6図は基礎部より3cm下の厚さと幅の比率である。前半期では、厚さと幅の比率は約1:1から1:3と、ばらつきの多い数値となっている。

次に、第7図の基礎部の幅と3cm下の幅の比率である。厚さと幅の比率は約1:1.5から1:3と、全体的にばらつきのある分布である。

### 後半期

第6図の基礎部より3cm下の、厚さと幅の比率のグラフでは、帯状の分布を見せる。幅約3cmを境に、3cm以上の物は約1:1.5の比率であり、3cm未満の物は、大半が1:2である。3cm以上の物、3cm未満の物ともに、比較的まとまった分布である。

次に、第7図の基礎部の幅と基礎部より3cm下の幅の比率である。こちらもグラフ内に帯状の分布を見せ、約1:2の比率にまとまっていることがわかる。

### ・考察

以上のことから、基部に関して以下のことと言える。

- ① 基礎部から3cm下の厚さ:幅は、前半期においてはばらつきのある分布であったが、後半期では帯状の分布となる。つまり、基礎部の幅:厚さの比率が、中型、小型問わず、同一であると言える。
- ② 基礎部幅と、基礎部より3cm下の幅の比率は、後半期になると約1:2に統一される。つまり、後半期の磨製石斧の側縁部は、中型、小型とともに、同じ比率で、基礎部から刃部までの広がりを持つということが考えられる。

## 5.まとめ

以上の分析により、大宮台地における加曾利E式期の磨製石斧に関して、以下のことが明らかとなった。

① 中型では後半期になるとⅠA類が主体となる。

また、小型ではⅡA・B類が主体となる。さらに、基部の大きさの比較により、後半期になると基部の大きさ、及び形態に関して、限定された値、形態となることが明らかになった。

このことから、後半期において、磨製石斧の形態が非常に規格化された形態になると見える。つまり、磨製石斧の定型化と言えよう。

② 後半期に主体となる、ⅠA類及びⅡA・B類は前半期においても確認できる。そのため、形態変遷の過程としては、前半期から後半期になるにつれ、磨製石斧の形態はⅠA類、ⅡA・B類に収斂していくものと想定できる。

③ 磨製石斧の石材には重さや硬度のあるものが選択されるが、そのような石材が採取できるのは限られた地域であり、磨製石斧の生産遺跡の所在もそのような地域に限られる。大宮台地はそのような地域ではないため、本稿で扱った資料のほとんどが外部からの搬入品であると考えられる。

このような環境下で形態が収斂するということから、前半期においては在地、もしくは複数の生産遺跡で製作され搬入された磨製石斧を使用していたが、後半期では限定された一部の生産遺跡から搬入された物のみを使用していたと考えられる。

④ 本稿では詳しく触れられなかったが、大宮台地で確認されているヒスイ輝石岩製磨製石斧の多くがⅠA類に該当することから、後半期におけるヒスイ輝石岩製磨製石斧と、その生産遺跡と考えられる下鎌田遺跡周辺との関連が考えられる。

## おわりに

本稿では、埼玉県大宮台地に所在する縄文時代加曾利E式期の遺跡を対象とし、磨製石斧の集成を行い、分析を行った。その結果、加曾利E

式後半期の大宮台地において、磨製石斧は一部形態へ収斂する傾向が明らかとなつた。

今回は分析対象として、遺存状態の良い物と基端部の遺存している物に限定したため、分析資料数が少なかつた。今後の課題は、対象地域を関東全体に拡大し、事例集成、分析を行うことで、加曾利E式期の他地域においても、磨製石斧の形態収斂が認められるか確認することである。さら

に、石材や製作方法にも着目し、生産遺跡と消費遺跡の関連についての研究へ発展させていきたい。

#### 引用・参考文献

- 池田次郎 1948 「磨製石斧の分類」『人類学雑誌』第 60 号 pp.12-14  
岩田らざ 2000 「使用による縄文時代磨製石斧の形態変化に関する一考察」『人類史集報 2000』pp.141-155  
上野真由美他 2016 「ヒスイ輝石岩製の磨製石斧」『研究紀要』第 30 号 pp.69-78 埼玉県埋蔵文化財調査事業団  
大野雲外 1906 「石斧の型式に就いて」『東京人類学会雑誌』第 21 卷第 240 号 pp.213-217  
金子直行 2006 「縄文時代中期環状集落解体への序章—「時(クロノス)」としての土器からみた「場(トボス)」としての集落変遷—」『ムラと地域の考古学』pp.61-82 同成社  
佐原 真 1977 「石斧論—横斧から縱斧へ—」『考古論集—松崎寿和先生六十三歳論文集』松崎寿和先生退官記念事業会  
瀧瀬芳之他 1993 「上敷免遺跡」埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書 第 128 集  
土屋崇夫 2007 「磨製石斧の供給」『縄文時代の考古学 6 ものづくり—道具製作の技術と組織—』pp.232-239 同成社  
中島庄一 2007 「磨製石斧の製作」『縄文時代の考古学 6 ものづくり—道具製作の技術と組織—』pp.25-34 同成社  
早川正一 1983 「磨製石斧」『縄文文化の研究 7 道具と技術』pp.60-74 雄山閣  
八幡一郎 1938 「日本の乳棒状磨製石斧」『人類学雑誌』第 53 卷第 5 号 pp. 7-21

#### 集成資料出典

1. 青木美代子 1983 『皿沼遺跡発掘調査報告書』白岡町文化財調査報告書第 1 集
2. 青木義絆 1981 『大北遺跡・井沼方遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 15 集
3. 青木義絆 1982 『北宿・馬場北・馬場東・馬場・小宿山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 24 集
4. 青木義絆 1983 『馬場(小宿山)遺跡(第 5 次)』浦和市遺跡調査会報告書第 3 集
5. 青木義絆 1983 『北宿遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 26 集
6. 青木義絆 1984 『馬場北・馬場小室山・北宿遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 36 集
7. 青木義絆 1985 『大古里遺跡(第 6 地点)発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 48 集
8. 青木義絆 1985 『馬場北・馬場小室山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 50 集
9. 青木義絆 1985 『別所西野台遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 53 集
10. 青木義絆 1985 『北宿遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 54 集
11. 青木義絆 1986 『馬場小室山遺跡(第 12 次)・井沼方遺跡(第 9 次)』浦和市東部遺跡群発掘調査報告書第 6 集
12. 青木義絆 1986 『北宿・馬場北・馬場小室山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 62 集
13. 青木義絆 1988 『三室遺跡(第 7 次)・馬場小室山遺跡(第 18・19・20 次)・中原前遺跡(第 2 次)』浦和市東部遺跡群発掘調査報告書第 9 集

14. 青木義脩 1990 『馬場小室山遺跡(第21・24・25次)・宮本遺跡(第2次)』浦和市東部遺跡群発掘調査報告書第13集
15. 青木義脩 1990 『松木・馬場小室山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第133集
16. 青木義脩 1991 『馬場小室山・松木遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第117集
17. 青木義脩 1991 『大谷場下町遺跡発掘調査報告書(第2次)』浦和市遺跡調査会報告書第141集
18. 青木義脩 1991 『会ノ谷遺跡発掘調査報告書(第3次)』浦和市遺跡調査会報告書第145集
19. 青木義脩 1991 『馬場小室山遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第146集
20. 青木義脩 1992 『本太三丁目遺跡(第4次)発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第154集
21. 青木義脩他 1994 『井沼方遺跡発掘調査報告書(第12次)』浦和市遺跡調査会報告書第185集
22. 青木義脩他 1995 『駒形南遺跡発掘調査報告書(第1次、第2次)』浦和市遺跡調査会報告書第192集
23. 青木義脩 1996 『本李遺跡発掘調査報告書(第4地点)』浦和市遺跡調査会報告書第204集
24. 青木義脩他 1997 『鴨谷遺跡(第4次)南方遺跡(第2次)発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第228集
25. 赤石光資 1986 『雨沼I遺跡』上尾市文化財調査報告書第27集
26. 赤石光資 1993 『在家遺跡(第1次調査)』上尾市遺跡調査会調査報告書第4集
27. 新屋雅明 1988 『赤城遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第74集
28. 新屋雅明 1995 『堂山公園・久台』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第168集
29. 新屋雅明他 2007 『久台遺跡Ⅲ』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第339集
30. 磐野治司 2009 『八幡遺跡第2次調査・中井遺跡第2次調査・下宿遺跡第5次調査』北本市埋蔵文化財調査報告書第17集
31. 今井正文 2000 『高井遺跡第3次発掘調査報告書』桶川市教育委員会
32. 今井正文 2002 『堀ノ内遺跡第1次発掘調査報告書』堀ノ内遺跡発掘調査会
33. 岩井重雄 1981 『大古里遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第19集
34. 岩田明広 1998 『白鍼宮腰遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第227集
35. 大塚孝司 1986 『宿下・天神前遺跡』蓮田市文化財調査報告書第8集
36. 大塚孝司 1988 『椿山遺跡—第5次調査—』蓮田市文化財調査報告書第12集
37. 大塚孝司 1989 『椿山遺跡—第3・4次調査—』蓮田市文化財調査報告書第13集
38. 岡崎 格 1976 『高井北遺跡』桶川市文化財調査報告書第8集
39. 奥野麦生 1990 『町内遺跡群発掘調査報告書Ⅲ・本田下遺跡』白岡町埋蔵文化財調査報告書第5集
40. 奥野麦生 1996 『町内遺跡群発掘調査報告書V・タタラ山遺跡(第3地点)』白岡町埋蔵文化財調査報告書第7集
41. 奥野麦生 2008 『タタラ山遺跡(第2地点)』白岡町遺跡調査会調査報告書第6集
42. 奥野麦生 2008 『山遺跡(第2地点)』白岡町遺跡調査会調査報告書第7集
43. 小倉 均 1987 『北宿遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第76集
44. 小倉 均他 1998 『鴨谷遺跡発掘調査報告書(第5次)』浦和市遺跡調査会報告書第240集
45. 小倉 均 1998 『井沼方遺跡(第13・14・15次)・井沼方南遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第241集
46. 小倉 均 1999 『根岸遺跡発掘調査報告書(第6次)』浦和市遺跡調査会報告書第266集
47. 小倉 均 1998 『大古里遺跡・井沼方遺跡・井沼方南遺跡』浦和市遺跡調査会報告書第26集
48. 小倉 均 2000 『井沼方遺跡発掘調査報告書(第17次)』浦和市遺跡調査会報告書第280集
49. 小倉 均 2000 『井沼方遺跡発掘調査報告書(第28次)』浦和市遺跡調査会報告書第282集
50. 小倉 均 2001 『大北遺跡発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第299集
51. 小野美代子・西井幸雄 1990 『提灯木山遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第92集

52. 柿沼幹夫 1989 『埼玉県北本市上手遺跡発掘調査報告書』北本市遺跡調査会
53. 加藤 晃 1996 『浜川戸 14・16 次 花積内谷耕地遺跡 3 次 恵恩寺原西遺跡』春日部市埋蔵文化財調査報告書第 5 集
54. 加藤晃他 1998 『竹之下遺跡』春日部市遺跡調査会報告書第 6 集
55. 金子直行 1987 『北・八幡谷・相野谷遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 66 集
56. 金子直行 1997 『戸崎前遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 187 集
57. 金子直行・星間孝志 1983 『大山遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 17 集
58. 小林照教 1987 『上野遺跡』岩槻市教育委員会
59. 小宮山克己 1994 『堀口遺跡』上尾市遺跡調査会調査報告書第 12 集
60. 小宮山克己 1995 『宿前Ⅲ遺跡』上尾市遺跡調査会調査報告書第 14 集
61. 小宮山克己 1996 『宮内Ⅱ遺跡』上尾市遺跡調査会調査報告書第 17 集
62. 小宮山克己 2007 『袋Ⅰ遺跡』上尾市遺跡調査会調査報告書第 35 集
63. 小宮雪晴 1990 『宿下遺跡 第 18 調査地点』蓮田市文化財調査報告書第 25 集
64. 小宮雪晴 2001 『宿上遺跡 第 13 調査地点 宿下遺跡 第 21 調査地点』蓮田市文化財調査報告書第 35 集
65. 近藤行仁 2000 『大間木内谷遺跡(第 30・31・32 区)発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 272 集
66. 酒井清治 1983 『久保山遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 29 集
67. 笹森紀巳子 1997 『側ヶ谷戸貝塚第一・第二次調査』大宮市遺跡調査会報告第 58 集
68. 島村英之・島村薰 2008 『萩原遺跡第 2・3・6・7 次発掘調査報告書』騎西町遺跡調査会報告書第 3 集
69. 島村芳宏 2010 『本李遺跡(第 10 地点) 上木崎足立遺跡(第 2 次調査) 塚本西耕地遺跡(第 1 次調査) 下大久保新田遺跡(第 9 次調査) さいたま市内遺跡発掘調査報告書第 9 集
70. 下村克彦・城近憲市 1970 『花積貝塚発掘調査報告書』埼玉県遺跡調査会報告第 15 集
71. 城近憲市 1976 『志久遺跡』埼玉県遺跡調査会報告第 31 集
72. 鈴木敏昭 1980 『足利遺跡』久喜市埋蔵文化財調査報告書 久喜市教育委員会
73. 須田均 1992 『神明東遺跡』上尾市文化財調査報告第 39 集
74. 田代治 1989 『西大宮バイパス No.5 遺跡発掘調査報告書』大宮市遺跡調査会報告第 24 集
75. 田代治 1994 『深作稻荷台遺跡 A-137 号遺跡』大宮市遺跡調査会第 44 集
76. 立木新一郎 1984 『鎌倉公園遺跡発掘調査報告』大宮市遺跡調査会報告第 9 集
77. 立木新一郎他 1984 『深作東部遺跡群発掘調査報告書』大宮市遺跡調査会報告第 10 集
78. 田中和之 1987 『宿下遺跡』蓮田市文化財調査報告書第 10 集
79. 田中和之 1989 『荒川附・宿下遺跡第 7 地点・第 8 地点(荒川附)・第 6 地点(宿下)』蓮田市文化財調査報告書第 14 集
80. 田中和之 1991 『天神前遺跡』蓮田市文化財調査報告書第 17 集
81. 田中和之 1996 『宿浦遺跡第 8 調査地点 天神前遺跡第 27 調査地点』蓮田市文化財調査報告書第 30 集
82. 田中和之 2005 『~黒浜貝塚群~宿下遺跡(第 2 分冊)』蓮田市文化財調査報告書第 40 集
83. 田中和之・小宮雪晴 2006 『坂堂貝塚第一調査地点一ささら遺跡第一6 調査地点一ささら遺跡第一7 調査地点一黒浜新井遺跡第一1 調査地点一』蓮田市遺跡調査会報告書第 29 集
84. 谷井 彰 1979 『大山遺跡』埼玉県遺跡発掘調査報告書第 23 集
85. 寺内正明 1992 『岡手山・馬込八番・宮の前遺跡他』蓮田市遺跡調査会調査報告書第 9 ~ 19 集
86. 寺内正明 1994 『ささら遺跡第 3 調査地点・殿の下遺跡・馬込八番遺跡第 5 調査地点』蓮田市文化財調査報告書第 22 ~ 24 集
87. 富田和夫・細田勝 1989 『中三谷遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 76 集
88. 中野達也他 1996 『坊荒句北(第 1・2 次) 坊荒句 立山遺跡』春日部市遺跡調査会報告書第 4 集

89. 中野達也 2004 『坊荒句遺跡 2次調査地点』春日部市遺跡調査会第 13 集
90. 中村誠二 1984 『大古里遺跡(第5地点)発掘調査報告書』浦和市遺跡調査会報告書第 38 集
91. 中村誠二 1993 『細野北遺跡・大古里遺跡』浦和市内遺跡発掘調査報告書第 19 集
92. 西井幸雄・上野真由美 2008 『神ノ木2遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 349 集
93. 野村侃司 1978 『秩父山遺跡』上尾市文化財調査報告第 5 集
94. 野村侃司 1987 『水川遺跡第1・2次調査』上尾市文化財調査報告第 28 集 上尾市教育委員会
95. 橋本 勉 1985 『ささら遺跡II』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 47 集
96. 橋本 勉 1994 『原山坊ノ在家遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 144 集
97. 橋本 勉 1994 『中妻三丁目遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 159 集
98. 橋本富夫 1982 『昭和56年度桶川市域遺跡群発掘調査報告書』桶川市教育委員会
99. 橋本富夫他 1983 『昭和57年度桶川市域遺跡群発掘調査報告書』桶川市教育委員会
100. 橋本玲未 2006 『宿宮前遺跡(第6次調査)・明花東遺跡(第4次調査)・苗塚遺跡(第5次調査)』さいたま市内遺跡発掘調査報告書第 5 集
101. 藤原高志 1983 『ささら 帆立 馬込新屋敷 馬込大原』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 24 集
102. 藤原広幸 1986 『柏座遺跡』上尾市文化財調査報告第 26 集
103. 藤波啓容 1983 『前戸崎遺跡』上尾市文化財調査報告第 17 集
104. 福田聖 1993 『狐塚遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書事業団第 124 集
105. 水口由紀子 1998 『薬師堂根遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 200 集
106. 松崎慶喜 1998 『鶴巣遺跡』白岡町遺跡調査会調査報告書第 5 集
107. 宮崎朝雄 1976 『黒谷田端前遺跡』岩槻市遺跡調査会
108. 村田章人 1997 『原/谷畠遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第 179 集
109. 森山高他 2012 『花積貝塚第3次地点、米島西宮遺跡第1次地点、米島塚山遺跡第1次地点、馬場遺跡第5次地点』春日部市教育委員会
110. 柳田敏司他 1972 『加倉・西原・馬込・平林寺』埼玉県遺跡調査会報告第 14 集
111. 柳田博之 1989 『会ノ谷遺跡発掘調査報告書 第2次』浦和市遺跡調査会報告書第 110 集
112. 柳田博之 2000 『柄谷遺跡(第7次)・南方遺跡(第3次)・南方上台遺跡(第1次)・行谷遺跡(第2次)』発掘調査報告書浦和市遺跡調査会報告書第 274 集
113. 柳田博之 2000 『柄谷遺跡(第8次)・南方遺跡(第4次)・南方西台遺跡(第1次)・南方上台遺跡(第2次)』発掘調査報告書浦和市遺跡調査会報告書第 289 集
114. 柳田博之 2003 『柄谷遺跡(第9・10次)・南方遺跡(第5・6次)・南方西台遺跡(第2次)・行谷遺跡(第3次)』さいたま市遺跡調査会報告書第 4 集
115. 柳田博之 2005 『柄谷遺跡(15次)・南方遺跡(第9次)』さいたま市遺跡調査会報告書第 37 集
116. 柳田博之他 2009 『南方遺跡(第10次)・柄谷遺跡(第17次)』さいたま市遺跡調査会報告書第 85 集
117. 柳田博之他 2014 『大古里遺跡(第28地点)』さいたま市遺跡調査会報告書第 112 集
118. 柳田博之他 2015 『馬場小室山遺跡』さいたま市遺跡調査会報告書第 163 集
119. 柳田敏司 1976 『大古里遺跡発掘調査報告書』浦和市大古里遺跡調査会
120. 山形洋一 1986 『八幡耕地遺跡』大宮市遺跡調査会報告第 17 集
121. 山形洋一 1988 『下加遺跡発掘調査報告』大宮市遺跡調査会報告第 21 集
122. 山形洋一 1988 『南中丸下高井遺跡発掘調査報告書』大宮市遺跡調査会報告第 23 集
123. 山形洋一 1991 『A-69号遺跡』大宮市遺跡調査会報告第 31 集
124. 山形洋一 1994 『B-37号遺跡』大宮市遺跡調査会報告第 46 集
125. 山形洋一 2002 『側ヶ谷戸貝塚第4次調査』さいたま市遺跡調査会報告書第 9 集

126. 山口康行 1987 『A-64号遺跡』大宮市遺跡調査会報告第18集
127. 山口康行 1992 『指扇下戸遺跡』大宮市遺跡調査会報告第39集
128. 山崎 武 1986 『鴻巣市遺跡群Ⅰ 生出塚遺跡（B・C地点）大間原遺跡（3次）』鴻巣市文化財調査報告第1集
129. 山崎 武 1985 『赤台遺跡』鴻巣市遺跡調査会報告書第5集
130. 山田尚友 2001 『北宿遺跡発掘調査報告書（第18次・第19次）』浦和市遺跡調査会報告書第293集
131. 山本 稔 1985 『猿貝北・道上・新町口』埼玉県遺跡調査会報告第52集
132. 吉川國男 2001 『高井遺跡第4次・第5次・第10次・第11次発掘調査報告書』桶川市教育委員会
133. 吉田 桢 1995 『修理山遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第158集
134. 渡辺清志 2014 『諏訪野Ⅰ遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第410集
135. 渡辺清志 2016 『諏訪野Ⅱ遺跡』埼玉県埋蔵文化財調査事業団報告書第421集
136. 渡辺正人 1993 『水川神社東遺跡・水川神社遺跡・B-17号遺跡』大宮市遺跡調査会報告第42集

第2表 遺跡出土品集成表（1）

市町村	遺跡名	出土地点	基盤面 幅	3m下 限	3m下 限S	長さ	幅	厚さ	重さ	石質	古物手式	基盤面 幅	解釈	断面	月相	最大 幅	幅差	備考	遺跡状態	出典 番号
上尾市	戸崎遺跡	SK24				—	—	—	(12.0) 砂質土	—	—	—	—	—	—	—	—	大部分欠損	103	
上尾市	南川I遺跡	SK23				—	(4.8)	(2.5)	(0.15) 砂質	—	—	—	—	—	a	内	「B」	基盤欠損	25	
上尾市	南川II遺跡	SK28				—	(4.4)	(3.9)	(0.98) 砂質	—	—	—	A	外	—	—	基盤欠損	25		
上尾市	南川II遺跡	SK11	42	1.2	5.6	4.2	1.2	40.0	石質	—	—	—	—	—	—	—	—	基盤削り石? 分	25	
上尾市	49号遺跡	SK6				(2.47)	(3.57)	(1.17)	(0.9) 砂質	—	—	—	—	—	a	内	—	初期の沟・隕石坑	102	
上尾市	20号I遺跡	SK2				(6.2)	(3.5)	(0.7)	(66.0) 砂質	—	—	—	B	?	—	—	大部分欠損	73		
上尾市	20号II遺跡	SK2P12				(11.0)	4.6	0.6	(324.0) 砂質	—	—	—	B	?	内	「B」	初期埋立・基礎構造欠損	61		
上尾市	20号II遺跡	SK2P18				(11.7)	5.1	3.1	(320.0) 砂質	—	—	—	B	?	内	「B」	基盤欠損	61		
上尾市	望天遺跡	SK2	1.8	3.6	2.85	14.6	5.2	3.3	(414.0) 砂質	—	—	—	A	内	甲	「A」	初期	62		
上尾市	望天遺跡	SK2	1.8	3.6	2.55	13.6	4.5	2.7	30.0	綠色風化石	—	—	A	内	甲	「A」	初期	62		
上尾市	望天遺跡	SK2	1.8	3.6	2.55	13.6	4.5	2.7	30.0	綠色風化石	—	—	A	内	甲	「A」	未確認?	62		
上尾市	秋父山遺跡	SK1				—	(9.2)	(0.9)	(2.0) (96) 緑色風化石	—	—	—	—	—	—	—	大部分欠損	62		
上尾市	秋父山遺跡	SK1				—	(4.9)	(2.0)	(32.0) 砂質	—	—	—	—	—	—	—	初期の沟	93		
上尾市	秋父山II遺跡	SK2	1.65	0.9	7.6	2.3	1.1	—	(304) 砂質	—	—	—	B	外	甲	「B」	基盤削り石? 月相わずかに傾斜	93		
上尾市	秋父山II遺跡	SK2				(1.9)	(4.8)	(2.85)	(155.0) 砂質	—	—	—	—	—	—	—	初期欠損	93		
(伊勢崎)戸崎前遺跡	SK26					(4.10)	3.5	3.2	(63.32) 60%の 砂質混入・B	—	—	—	—	—	—	—	初期欠損	56		
(伊勢崎)戸崎前遺跡	SK30					(12.45)	5.3	3.85	(414.3) 砂質	—	—	—	—	—	—	—	初期埋立・初期埋積	56		
(伊勢崎)戸崎前遺跡	SK36					(12.85)	4.5	3.85	(375.88) 砂質	—	—	—	—	—	—	—	基盤欠損・月相埋積	56		
(伊勢崎)戸崎前遺跡	SK272	2.1	3.9	2.55	(10.25)	4.5	2.5	(196.32) 安山岩の 砂質	—	—	—	B	外	甲	「B」	初期削り石? 月相わずかに傾斜	56			
(伊勢崎)大山遺跡	SK2					8.7	3.6	1.7	(106.0) —	—	—	—	B	外	甲	「A」	初期	52		
(伊勢崎)大山遺跡	SK3					8.4	4.9	2.7	(195.0) 粗石の 砂質	—	—	—	B	外	甲	「A」	初期	52		
(伊勢崎)近遺跡	SK29	4.2	3	(0.95)	(0.25)	3	(27.13)	—	粗石の 砂質	—	—	—	B	外	乙	「C」	平池田古方舟形 基盤欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK43	4.35	1.95	7.65	3.9	2	—	(106.02)	砂質	—	—	—	B	外	乙	「C」	初期	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK45					(8.10)	(14.6)	(0.35)	(192.05) 砂質	—	—	—	B	外	乙	「C」	初期欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK13					(4.85)	(3.5)	(0)	(73.06) 砂質	—	—	—	B	外	乙	「C」	初期欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK13					(5.0)	(4.0)	(2.7)	(49.45) 砂質	—	—	—	B	外	乙	「C」	初期欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK13					(6.55)	(4.95)	(2.9)	(129.45) 砂質	—	—	—	—	—	丙	—	初期欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK13					(4.40)	3.25	—	(27.13) 68.9% 安山岩 の砂質	—	—	—	—	—	甲	—	初期欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK21					(5.80)	(14.9)	(0.2)	(64.57) 砂質	—	—	—	B	外	乙	「C」	初期欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK21					(4.55)	(4.45)	(2.4)	(72.05) 砂質	—	—	—	B	外	乙	「C」	初期欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK13					(0.5)	(4.3)	(0.2)	(90.53) 砂質	—	—	—	B	外	乙	「C」	初期欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK43					(12.1)	(1.6)	(1.0)	(151.43) 砂質	—	—	—	—	—	—	—	初期破砕	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK13					(5.83)	3.6	1.4	(28.42) 砂質	—	—	—	—	—	—	—	破砕品?	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK13					(10.15)	(4)	(14.15)	(64.88) 白岩	—	—	—	—	—	—	—	基盤欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK13					(2.60)	(1.20)	(0.85)	(2.76) ヒスイ	—	—	—	—	—	—	—	大型分岐欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK35					(2.90)	(1.80)	0.55	(3.24) 砂質	—	—	—	—	—	甲	「B」	小型・刈畠欠損	108		
(伊勢崎)近遺跡	SK15					(2.4)	1	0.7	(2.67) 砂質	—	—	—	b	乙	「B」	小型・基盤部欠損	108			
(伊勢崎)近遺跡	SK68	3.2	2.2	(0.11)	(14.4)	(4.6)	(2.6)	(16.57)	砂質	—	—	A	外	丙	—	初期欠損	55			
(伊勢崎)近遺跡	SK68					(3.3)	(0.3)	(2.0)	(18.5) 砂質	—	—	—	B	外	丙	—	大型分岐欠損	55		
(伊勢崎)近遺跡	SK14	3	3.8	2	10.7	4.5	2.4	(20.13) 砂質	—	—	—	A	外	乙	「A」	初期「Y」? / 砂質	55			
(伊勢崎)近遺跡	SK51					(4.08)	(2.0)	0.6	(12.8) 砂質	—	—	—	—	—	乙	「C」	初期破砕	55		
(伊勢崎)近遺跡	SK48					(4.08)	(2.0)	0.6	(12.8) 砂質	—	—	—	—	—	—	—	大型分岐欠損	55		
(伊勢崎)近遺跡	SK64					(4.08)	(2.0)	0.6	(2.7) (130.9) 砂質	—	—	—	—	—	—	—	初期欠損	55		
(伊勢崎)近遺跡	SK49	2.1	3	1.4	6.4	3.2	1.4	(44.11) 砂質	—	—	—	A	外	乙	「A」	対面	わざやに疊用	55		
(伊勢崎)近遺跡	SK49	2.6	3.4	2.4	(10.3)	14.2	0.8	(191.1) 砂質	—	—	—	A	外	乙	「A」	初期欠損	55			
(伊勢崎)近遺跡	SK49					(10.08)	5.1	3	(220.4) 砂質	—	—	—	—	—	—	—	初期欠損 / 初期埋積	55		
(伊勢崎)近遺跡	SK19					(5.0)	5.8	0.8	(15.8) 砂質	—	—	—	—	—	甲	「A」	初期欠損	55		
(伊勢崎)近遺跡	SK34	2	3.5	2.5	(9.8)	(14.0)	2.1	(187.0) 砂質	—	—	—	A	外	乙	「A」	初期欠損	55			
(伊勢崎)草堂遺跡	SK27					(10.0)	4.6	2.4	(205.54) 緑色風化石	—	—	—	A	外	乙	「B」	初期欠損	105		
(伊勢崎)草堂遺跡	SK22	1.8	3.6	2.1	10.5	4.6	2.5	(199.21) 緑色風化石	—	—	—	A	外	甲	「A」	わざやに疊用	105			

第2表 遺跡出土品集成表(2)

出土地	遺跡名	由土地点	品目番号	3m下限	3m下限	目次	幅	厚さ	垂轍	石質	加算料式	周囲	縫隙	断面	刃部	頭部	軸型	備考	遺存状態	出典
伊豆町	上野遺跡	564	1.2	2.7	1.35	7.8	3	1.4	64.0	緑色砂岩	先手形	A	あ	ア	甲	1 A	西山側西丘月牙・先手形	完形	71	
伊豆町	黒谷田遺跡	SK31				5.1	2.5	1.3	29.0	大理石	—	A	あ	ア	甲	1 A	西山側西丘月牙・小切	完形	107	
伊豆町	黒谷田遺跡	SK10				(4.2)	(4.5)	(1.6)	(39.0)	緑色砂岩	先手形							大部分欠損	107	
伊豆町	黒谷田遺跡	SK12	3.3	4.05	2.55	8.0	4.3	2.8	146.0	研磨石	先手形						B C 東底足?	鏡面	107	
伊豆町	上野遺跡	516				(7.2)	(5.0)	(2.5)	(0.02)	鶴石(60)kg	—							大部分欠損	58	
伊豆町	上野遺跡	SK18				(6.2)	(4.5)	(1.0)	149.9	緑色砂岩	先手形							大部分欠損	58	
伊豆町	上野遺跡	SK20				(7.2)	(5.0)	(1.6)	(93.4)	鶴石(60)kg	先手形							大部分欠損	58	
伊豆町	上野遺跡	SK20	1.8	3.45	—	(7.8)	(4.7)	(1.6)	(61.1)	鶴石(60)kg	先手形	A						基盤部分のみ	58	
伊豆町	上野遺跡	SK20				(4.8)	(4.7)	(0.8)	(20.4)	鶴石(60)kg	先手形	A						側縫隙に残り	大部分欠損	58
伊豆町	上野遺跡	SK31				(4.7)	(4.8)	(1.6)	(142.7)	鶴石(60)kg	先手形							大部分欠損	58	
伊豆町	上野遺跡	SK4				(7.2)	3.7	2.9	(71.9)	玄武岩	先手形							基盤部分のみ	58	
伊豆町	上野遺跡	SK4				(5.0)	(2.7)	(1.6)	(17.3)	玄武岩	中形							基盤部分のみ	58	
伊豆町	内原遺跡	SI6 亂土	2.9	4.5	2.4	1075	4.8	2.4	—	緑色砂岩	先手形	A	あ	ア	甲	1 A	完形	110		
伊豆町	内原遺跡	P26 築1							—	緑色砂岩	先手形							基盤部分・刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	SI41 亂土							—	—	土岩							大部分欠損	110	
伊豆町	内原遺跡	SI43 亂土							—	緑色砂岩	先手形							大部分欠損	110	
伊豆町	内原遺跡	SI55 亂土1							—	緑色砂岩	先手形							大部分欠損	110	
伊豆町	内原遺跡	SI56 亂土1	4	2	—				—	—	鶴石(60)kg	先手形						IC 東底足?	破壊	110
伊豆町	内原遺跡	SI57 亂土1							—	—	鶴石(60)kg	先手形	5-	a	甲			側縫隙・玄武岩	基盤部分	110
伊豆町	内原遺跡	PS28							—	—	鶴石(60)kg	先手形							基盤部分	110
伊豆町	内原遺跡	SI25 亂土1	2.3	3.6	2.8	—			—	—	—	研磨石	先手形	A	あ				刀脚彫刻	110
伊豆町	内原遺跡	SI29 亂土1							—	緑色砂岩	先手形	B	あ					刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	P26							—	緑色砂岩	先手形	—	A	あ				刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	SI77 亂土							—	緑色砂岩	先手形	—	—	あ				基盤部分・刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	SI78 亂土1							—	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	SI79 亂土1							—	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	PI6 亂土							—	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	SI21 亂土							—	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	SI40 亂土							—	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	SI55							—	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	110	
伊豆町	内原遺跡	SI55 亂土下				(1.0)	0.5	0.2	(3.0)	(41.8)	研磨石	—	B	あ				半円・大部分欠損	132	
伊豆町	内原遺跡	SI56 亂土下				(1.5)	0.5	0.2	(3.0)	(42.7)	研磨石	先手形		あ	イ			基盤部分・刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI56	3.6	3.3	—	(3.4)	4.6	0.8	(3.9)	(42.8)	緑色砂岩	先手形	A	あ	イ			刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI56				(4.2)	4.6	0.5	(6.0)	(42.4)	研磨石	先手形		あ	イ			刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI56 亂土下				(1.5)	14.0	0.8	(3.9)	(20.6)	緑色砂岩	先手形		あ	内	1 B		基盤部分	132	
伊豆町	内原遺跡	SI57 亂土下				(3.7)	2.40	0.2	(2.5)	37.7	研磨石	先手形							刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI57 亂土下				(4.5)	2.40	0.2	(3.7)	37.6	研磨石	先手形							刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI59 亂土下				(7.2)	(3.4)	0.2	(3.8)	(54.0)	研磨石	先手形							刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI59 亂土下				(5.9)	(3.0)	0.2	(6.6)	37.7	研磨石	先手形							刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI59 亂土下				(5.1)	(4.0)	0.2	(3.8)	(18.0)	安山岩	先手形							刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI59 亂土下				(10.0)	(4.3)	0.2	(8.2)	14.0	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI54				(7.6)	(4.7)	0.2	(2.0)	(23.0)	研磨石	先手形							大部分欠損	132
伊豆町	内原遺跡	SI54 亂土上				(0.8)	3.8	2.2	(12.6)	緑色砂岩	先手形	A	あ					刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI54 亂土上				(0.6)	0.7	0.2	(14.3)	研磨石	先手形	B	あ					破壊玷?	刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI54 亂土下				(7.9)	6.2	0.2	(2.4)	(22.4)	玄武岩	先手形							刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI51				(10.1)	(5.1)	2.6	(18.2)	研磨石	先手形							刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI51				(10.4)	3.8	1.9	(17.7)	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI52				(5.2)	(3.9)	0.2	(17.5)	研磨石	先手形	B						基盤部分・刀脚彫	132	
伊豆町	内原遺跡	SI53 亂土下				(6.7)	(4.0)	0.4	(54.6)	緑色砂岩	先手形	B						刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI53 亂土下				(5.2)	(5.1)	0.2	(11.0)	研磨石	先手形							刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI53 亂土下				(8.8)	0.9	0.2	(79.0)	緑色砂岩	先手形	A	あ					刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI53				(9.8)	0.1	0.2	(3.5)	(30.0)	安山岩	先手形	B						刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI53 亂土下				(11.0)	(5.1)	2.6	(18.2)	研磨石	先手形							刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI54				(10.4)	3.8	1.9	(17.7)	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI54 亂土上				(5.2)	(3.9)	0.2	(17.5)	研磨石	先手形	B						基盤部分・刀脚彫	132	
伊豆町	内原遺跡	SI54 亂土上				(6.7)	(4.0)	0.4	(54.6)	緑色砂岩	先手形	B						刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI54 亂土下				(5.2)	(5.1)	0.2	(11.0)	研磨石	先手形							刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI54 亂土下				(8.8)	0.9	0.2	(79.0)	緑色砂岩	先手形	A	あ					刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI55				(9.8)	0.1	0.2	(30.0)	(30.0)	安山岩	先手形	B						刀脚彫刻	132
伊豆町	内原遺跡	SI55 亂土下				(11.2)	(6.0)	0.2	(18.2)	研磨石	先手形	B	ア	ア				刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI55 亂土下				(11.2)	(5.0)	0.2	(18.0)	研磨石	先手形	B	ア	ア				刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI55 亂土下				(9.0)	(5.9)	0.2	(18.1)	研磨石	先手形	B	ア	ア				刀脚彫刻	132	
伊豆町	内原遺跡	SI56 亂土内	1.6	3	—	7.9	4.1	1.8	10.0	緑色砂岩	先手形	A	あ	ア	甲	1 A	小型	完形	31	
伊豆町	内原遺跡	SI52				305	1.5	1.9	1.5	10.0	研磨石	先手形						IC 斧部骨石片?	わざわざに彫被	99
伊豆町	内原遺跡	SI56							—	—	—	—	—						刀脚彫刻	38
伊豆町	内原遺跡	SI51							—	—	—	—	—						刀脚彫刻	38
伊豆町	内原遺跡	SI52	4.8			(3.5)	4.9	2.8	(43.1)	研磨石	先手形	B	あ	ア	丙	1 B		刀脚彫刻	30	
伊豆町	内原遺跡	SI55 亂土下				(11.2)	(6.0)	0.2	(18.2)	研磨石	先手形	A	あ	ア				刀脚彫刻	31	
伊豆町	内原遺跡	SI56 亂土下				(11.2)	(5.0)	0.2	(18.0)	研磨石	先手形	B	ア	ア				刀脚彫刻	31	
伊豆町	内原遺跡	SI56 亂土下				(9.0)	(5.9)	0.2	(18.1)	研磨石	先手形	B	ア	ア				刀脚彫刻	31	
伊豆町	内原遺跡	SI57				(2.8)	(2.7)	0.2	(18.0)	(3.3)	0.035	研磨石	先手形	A	あ	ア	1 B		刀脚彫刻	31
伊豆町	内原遺跡	SI58	1.25	3.3	2.4	(12.0)	(4.3)	(2.8)	(251.55)	研磨石	先手形	A	あ	ア				刀脚彫刻	31	
伊豆町	内原遺跡	SI58				(8.1)	(3.9)	(2.0)	(10.9)	緑色砂岩	先手形	A	あ	ア				IC 破壊玷?	刀脚彫刻	31
伊豆町	内原遺跡	SI58				(3.9)	(5.3)	(3.2)	164.0	研磨石	先手形							刀脚彫刻	31	
伊豆町	内原遺跡	SI58				(5.8)	3.5	1.9	(145.0)	緑色砂岩	先手形							刀脚彫刻	31	
伊豆町	内原遺跡	SI59	3.75	3	1.4	(13.4)	4.2	3.4	(331.8)	研磨石	先手形	B	あ	ア	甲	1 B	再利用	刀脚彫刻	31	
伊豆町	内原遺跡	SI59				(13.6)	4.5	3.5	(306.6)	安山岩	先手形	B	あ	ア	丙	1 B		刀脚彫刻	31	
伊豆町	内原遺跡	SI66				(13.6)	4.5	3.5	(306.6)	安山岩	先手形	B	あ	ア	丙	1 B	再加工	刀脚彫刻	31	
伊豆町	内原/内原遺跡	S13	0.6	1.73	0.75	4.8	1.9	0.8	10.9	緑色砂岩	先手形	A	あ	ア	甲	1 B		完形	32	
伊豆町	内原/内原遺跡	S14	1.05	1.5	0.82	4.5	1.6	0.9	11.5	緑色砂岩	先手形	A	あ	ア	丙	1 B		わざわざに彫被	32	
伊豆町	内原/内原遺跡	S19	2.7	3.83	2.48	11.1	4.6	2.5	—	緑色砂岩	先手形	A	あ	ア	甲	1 A	近似形	完形	54	

第2表 遺跡出土品集成表(3)

市町村	遺跡名	出土地点	器物群	年下	年下	長さ	幅	厚さ	重さ	石質	加曾利式	基盤部	側縁	側縁	刃厚	頭大	脚型	備考	通行状態	出典番号
佐伯市	田代山古墳群	S11		3.0	2.4	7.5	4.2	2.5	—	砂岩	高牟		少			II C	丸一部薄頭	888		
佐伯市	花崎内谷遺跡	S14		2.79	4.34	2.48	11.7	5.3	2.6	—	花崗岩	高牟	A	B	a	a	I A	或直脚?	53	
佐伯市	花崎内谷遺跡	S14		2.48	3.41	2.17	10.3	4.2	1.9	—	花崗岩	高牟	A	B	a	a	I A	或直脚?	53	
朝日町	道上遺跡	S11		2.4	4.35	2.85	11.55	5.4	3	—	蛇紋岩	高牟	A	B	a	a	I A	丸部再成形	131	
北本市	千手遺跡	S11		2.55	4.65	3	—	—	—	—	破質砂岩	高牟	A	B	a	a	I A	丸部欠損	52	
西浦市	赤崎山遺跡	S10		1.8	3	2.1	8.08	0.38	2.3	65.0	—	高牟	A					丸部欠損	129	
西浦市	木本川古墳群	S11B					11.4	5.1	2.8	—	—	A	B			I A	圓端	39		
西浦市	木本川古墳群	S11B					3.4	1.3	0.6	—	花崗岩	A	B			乙	II A	參照?・小型	30	
白石町	西浦遺跡	S13	1.65	3	1.65	—	—	—	—	褐色變成岩	高牟	A	B	a	a	I A	扇刃・小型・再	106		
白石町	西浦遺跡	S13		3.45	2.55	10.8	4.2	2.85	—	綠色變成岩	高牟	B	A	a	a	I C	側面削り丸刃?	106		
白石町	山道遺跡	S12			(6.7)	(3.0)	(1.7)	(60.0)	(7.0)	白雲母片岩	側面削り丸刃?	A	B				基盤部破損・丸頭欠損	42		
白石町	山道遺跡	S13	1.5	3.9	2.25	10.4	5.4	2.4	24.0	破質砂岩	高牟	A	B	a	a	I A	基盤部抜孔	42		
道之市	さざなぎ遺跡	SK5	丸土			(3.4)	(4.3)	(3.3)	(77.0)	中砂岩	高牟	—	B				丸部?	95		
道之市	さざなぎ遺跡	SK7	丸土			(6.2)	(6.6)	(3.8)	(169.5)	花崗岩	高牟	—	A	a			基盤部のみ	95		
道之市	さざなぎ遺跡	S111	1.5	2.85	1.5	5.6	(3.7)	1.5	66.4	花崗岩	高牟	B	A	a	a	II A	小型	83		
道之市	馬込八幡遺跡	S14				(9.0)	6.4	(4.0)	(280.0)	安山岩	側面削り丸刃?	—	a	a	a		基盤部欠損	85		
道之市	馬込八幡遺跡	S18			(8.1)	(8.6)	(3.4)	(270.0)	砂岩	高牟	A					基盤・丸頭欠損	85			
道之市	馬込八幡遺跡	S18			(9.5)	(5.6)	(3.0)	(270.0)	砂岩	高牟						丸部分欠損	85			
道之市	引下遺跡	S129			(2.7)	(4.7)	(1.7)	(27.4)	砂岩	高牟						丸刃?	82			
道之市	引下遺跡	S141			(8.0)	(14.0)	(2.7)	(146.0)	砂岩	高牟	A	B	a	a	I B	側面削り・丸頭欠損	82			
道之市	引下遺跡	S141			(7.2)	(5.5)	(3.0)	(103.2)	側面削り丸刃?	高牟						側面削り?	82			
道之市	引下遺跡	S141			(4.1)	(4.7)	(1.6)	(42.6)	砂岩	高牟						丸刃?	82			
道之市	引下遺跡	S145	2.4	4.05	2.1	(10.0)	(4.0)	(23.3)	(177.2)	側面削り丸刃?	高牟	A	B	a	a	I A	丸頭欠損	82		
道之市	引下遺跡	S147			(5.2)	(6.6)	(2.1)	(54.4)	砂岩	高牟						側面削り・丸頭欠損	82			
道之市	引下遺跡	S149			(10.8)	4	1.5	(102.4)	側面削り丸刃?	高牟	A	B	a	a	I C	側面削り	82			
道之市	引下遺跡	S149	2.4	4.05	2.4	11.6	5	2.7	237.8	砂岩	高牟	A	B	a	a	I A	完形	82		
道之市	引下遺跡	S149	1.05	1.65	1.2	6.5	1.7	1.1	26.4	側面削り丸刃?	高牟	A	B	a	a	II B	丸状	82		
道之市	引下遺跡	S152			(5.6)	(5.9)	(2.6)	(12.4)	砂岩	高牟						基盤部欠損	82			
道之市	引下遺跡	S152	3	2.4	(7.4)	(3.0)	(2.6)	(115.0)	砂岩	高牟	B	A	a			丸頭欠損	82			
道之市	引下遺跡	S153	2	0.8	4.8	2	0.8	1.32	破質砂岩	高牟	B	A	a	a	I A	小型	82			
道之市	引下遺跡	S157			(9.9)	(5.2)	(3.2)	(307.8)	砂岩	高牟	B	A	a	a		側面削?	82			
道之市	引下遺跡	S171			(9.9)	(5.9)	(3.2)	(240.0)	側面削り丸刃?	高牟						基盤部欠損・丸頭欠損	82			
道之市	引下遺跡	S173			(7.6)	(6.5)	(3.0)	(256.4)	砂岩	高牟						基盤・丸頭欠損	82			
道之市	引下遺跡	S183			(8.6)	(1.7)	(2.1)	(64.6)	砂岩	高牟						丸部分欠損	82			
道之市	引下遺跡	S113			(6.9)	4.2	1.8	(49.0)	砂岩	高牟						基盤部欠損	82			
道之市	天神森遺跡	S227			(6.6)	(6.0)	(3.0)	(60.0)	砂岩							丸頭欠損?	85			
道之市	天神森遺跡	S227			10.7	3.9	1.8	119.8	破質砂岩	—	B				I C	未完成?	85			
道之市	天神森遺跡	S227			(1.1)	(0.6)	(2.8)	(101.2)	砂岩	—	B	A			I B	側面欠損	85			
道之市	天神森遺跡	S110			(10.0)	(4.5)	(2.0)	(32.6)	側面削り丸刃?	高牟	B					側面欠損	85			
大河内町	天神森遺跡	S134	2.7	1.95	(5.0)	(4.1)	(2.4)	(74.0)	側面削り丸刃?	高牟	B	A				側面欠損	80			
大河内町	御子行ノ遺跡	S15	5.25	2.7	14.63	6.34	3.48	550.0	側面削り丸刃?	高牟	B	A	b	内	I C	平面而不定期	67			
大河内町	御子行ノ遺跡	S19			(6.00)	(0.95)	(1.6)	(46.0)	側面削り	高牟						未完成?・小空	67			
大河内町	御子行ノ遺跡	S18			6.2	4.05	0.9	69.8	黑色變成岩	高牟						—	125			
大河内町	御子行ノ遺跡	S18			7.8	5.0	1.35	91.0	砂岩	高牟						—	125			
大河内町	御子行ノ遺跡	S18			6.1	5.75	1.0	98.1	砂岩	高牟						—	125			
大河内町	下千浦遺跡	S112			(9.2)	5.4	3.3	(261.0)	砂岩	中壇		a	a		I B	若干偏斜	121			
大河内町	下千浦遺跡	S123			(6.8)	(14.2)	(2.3)	(100.0)	砂岩	中壇	A	B				側面欠損	121			
大河内町	下千浦遺跡	S146			(7.4)	(14.9)	(2.6)	(174.0)	海兔貝	地平		a				側面欠損?	121			
大河内町	六峰掛地遺跡	S110	3.3	2.55	(9.1)	(3.9)	(2.9)	(35.0)	側面削り丸刃?	高牟	B					側面欠損	120			
大河内町	中丸下古墳遺跡	S12				7.34	3.72	2.7	118.0	花崗岩	高牟					—	122			
大河内町	中丸下古墳遺跡	S11	4.05	4.8	2.7	13.14	5.73	2.5	335.8	砂岩	高牟	A	B	a		I C	側面摩耗	122		
大河内町	中丸下古墳遺跡	S121				(4.93)	4.92	(1.7)	(72.5)	側面削	高牟	A	B				易崩解	122		
大河内町	中丸下古墳遺跡	S121	4.2	2.5	9.01	4.72	2.68	(198.3)	側面削	高牟	A	B		内	I C	基盤部	122			
大河内町	中丸下古墳遺跡	S121				4.03	4.57	2.0	48.0	安山岩	高牟					基盤欠損	122			
大河内町	64号古墳	SK23			(10.0)	6.0	3.0	(335.0)	側面削	加曾利式	A	B	a	a	I A	基盤部欠損	120			
通船町	合ノ行遺跡	S10			(5.6)	3.6	1.5	(60.0)	砂岩	高牟		A	B	a	a	若干偏斜	111			
通船町	合ノ行遺跡	S10			(3.7)	(6.6)	(2.6)	(66.5)	砂岩	高牟		a	a	内		側面欠損	111			

第2表 遺跡出土品集表(4)

市町村	遺跡名	出土地点	基盤部 幅	3m下 厚さ	3m下 厚さ	基さ	幅	厚さ	重量	石質	知母利E式 基盤部	基盤 部	側縁	断面	刀部	頭大 幅	類型	参考	遺存状態	出典 番号
高砂市	合ノ谷遺跡	S120	1.6	3.1	1.3	6.6	3.6	—	—	—	知母利E式 基盤部	A	ア	ア	甲	Ⅲ A	刃削・頭削	18		
高砂市	伊原方陣跡	S236	2.4	4.5	2.7	14.2	6.2	3	492.5	知母利E式 基盤部	B	ア	ア	甲	Ⅰ A	刃削	21			
高砂市	日置方陣跡	S174		3.15	1.5	5.6	3.4	1.4	46.1	知母利E式 基盤部	B	ア	ア	甲	Ⅱ A	刃削に近い・小 型	45			
高砂市	大北遺跡	S12	1.5	3	1.6	6.2	3.4	1.3	—	知母利E式 基盤部	A	ア	ア	甲	Ⅲ A	刃削	50			
高砂市	大北遺跡	S12		2.4		6.8	4.4	2.5	—	知母利E式 基盤部	B	ア	ア	乙	Ⅲ C	刃削	50			
高砂市	大内・和内 遺跡	SK3	1.875	4.125	2.75	—	4.5	2.6	—	知母利E式 基盤部	A	ア	ア	—	Ⅰ A	刃削欠損	65			
高砂市	古里大内跡	SK1				6.8	2.7	0.9	29.04	石質	—	—	—	—	—	—	—	完形	117	
高砂市	西浮瀬跡	Pt156				(7.5)	4.7	(3.4)	(18.4)	板状岩	—	—	イ	ア	—	—	基盤部・刃削残	112		
高砂市	西浮瀬跡	S115		2.8	1.3	(10.3)	3.2	(2.0)	(9.7)	—	知母利E式 基盤部	B	ア	ア	丙	Ⅰ B	側削石斧?	44		
高砂市	西浮瀬跡	S180	1.2	3.9	2.7	12.2	5.2	3	325.4	知母利E式 基盤部	A	ア	ア	甲	Ⅰ A	刃削	115			
高砂市	西浮瀬跡	S181				(3.2)	(3.6)	(2.5)	(35.9)	知母利E式 基盤部	—	—	ア	—	—	—	基盤部のみ	115		
高砂市	西浮瀬跡	S181				(8.4)	(4.3)	(2.9)	(122.4)	知母利E式 基盤部	—	—	—	—	—	—	半削・基盤欠損・刃削 破損	115		
高砂市	西浮瀬跡	S119	2.4	4.2	2.25	(4.7)	(4.5)	(2.4)	(71.18)	知母利E式 基盤部	—	—	—	—	—	—	刃削欠損	116		
高砂市	馬場小塙山 遺跡	SK24				—	—	—	—	板状岩	—	—	ア	ア	ア	Ⅰ A	基盤欠損	4		
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S13				(8.0)	(6.0)	—	—	—	知母利E式 基盤部	B	—	—	—	—	—	—	完形	116
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S13				(8.7)	4.2	—	—	—	知母利E式 基盤部	—	ア	ア	甲	Ⅰ C	基盤欠損	6		
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S124				(6.7)	(4.0)	(2.0)	(96.0)	板状岩	—	—	ア	ア	ア	—	基盤部破損・刃削欠損	11		
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S134	2.1	3.9	2.25	—	—	—	(300.0)	安山岩	知母利E式 基盤部	A	ア	ア	丙	Ⅰ A →Ⅲ A	刃削相手・ 刃削相手	16		
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S134				—	—	—	(60.0)	玄武岩	知母利E式 基盤部	—	イ	ア	丙	Ⅰ B	基盤欠損	16		
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S129.30				—	—	—	—	—	知母利E式 基盤部	—	ア	ア	—	—	—	刃削欠損	14	
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S17				(4.1)	(2.0)	(1.2)	(29.8)	知母利E式 基盤部	中間作業	B	ア	ア	—	—	—	刃削欠損	118	
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S112				(6.0)	(5.0)	(1.0)	(70.03)	板状岩	中間作業	ア	ア	ア	ア	Ⅰ A	基盤欠損	118		
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S112				(5.9)	(3.6)	(1.3)	(49.8)	板状岩	中間作業	ア	ア	ア	甲	Ⅱ A	基盤欠損	118		
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S112上刻				(7.7)	(4.1)	(1.5)	(73.34)	知母利E式 基盤部	中間作業	ア	ア	ア	甲	Ⅱ A	鍛熱硬化	118		
高砂市	馬場小塙山 遺跡	SH4中附	0.9	2.25	0.6	3.2	2.2	0.8	13.1	板状岩	—	ア	ア	ア	Ⅰ A	基盤欠損	118			
高砂市	馬場小塙山 遺跡	S126				(2.0)	(2.0)	(0.0)	(8.0)	板状岩	中間作業	ア	ア	ア	—	—	—	刃削欠損	118	
高砂市	御野北遺跡	S112	4	3		—	—	—	—	—	知母利E式 基盤部	—	ア	ア	甲	Ⅱ A	基盤欠損	91		
高砂市	木生遺跡	木生遺跡				(7.4)	4.8	(2.7)	(182.0)	板状岩	—	ア	ア	甲	Ⅰ A	基盤欠損	23			
高砂市	木生遺跡	木生遺跡				(5.9)	3.2	0.8	(21.7)	—	知母利E式 基盤部	ア	ア	ア	甲	Ⅱ A	基盤部・刃削欠損	69		
高砂市	神ノ木二世 遺跡	S126				11.75	5.1	3.5	283.3	板状岩	—	ア	ア	ア	ア	ア	刃削欠損・? 基盤部欠損	92		
高砂市	神ノ木二世 遺跡	S190	2.7	4.05	2.4	11.2	5.3	2.8	284.7	角閃石	—	ア	ア	ア	Ⅰ A	刃削むかに欠損	92			
高砂市	神ノ木二世 遺跡	S141	1.35	2.25	1.05	(4.75)	2.55	1.0	(19.7)	角閃石	—	ア	ア	ア	Ⅰ A	刃削むかに欠損	92			
高砂市	神ノ木二世 遺跡	S110.9 + 110				(1.06)	5.4	(3.6)	(65.7)	角閃石	—	ア	ア	ア	Ⅱ A	再加工	92			
高砂市	神ノ木二世 遺跡	S1488	2.1	4.35	2.85	(4.48)	6.6	3.5	(803.3)	ヒマツイ輝石 岩	—	ア	ア	ア	Ⅰ A	刃削欠損	92			
高砂市	神ノ木之瀬 遺跡	S198				(2.35)	(2.15)	(7.5)	(4.6)	板状岩	—	ア	ア	ア	Ⅱ A	基盤部欠損	92			

第3表 遺構外出土品集表(1)

市町村	遺跡名	出土地点	古昔 和	和 厚さ	重量	石質	周辺地	側縁	断面	刀部	頭大 幅	類型	参考	遺存状態	出典 番号	
高砂市	東川遺跡	高士根	—	3.9	0.05	(21.0)	板状岩	—	—	—	—	—	—	—	—	
高砂市	東川遺跡	高士根	—	(5.0)	(2.8)	(112.0)	板状岩	—	—	—	—	—	—	—	—	
高砂市	東川遺跡	B.5 高士	12.3	4.5	2.4	(17.0)	板状岩	—	—	—	—	—	—	—	—	
高砂市	中曾一丁目遺跡	D.2	(8.1)	4.7	2.3	(155.5)	板状岩	—	—	—	—	—	—	—	—	
高砂市	中曾一丁目遺跡	E.2	(3.4)	(4.2)	(2.3)	(20.6)	板状岩	—	—	—	—	—	—	—	—	
高砂市	中曾一丁目遺跡	1.10 高士根	(8.0)	(3.7)	(2.1)	(41.0)	板状岩	—	—	—	—	—	—	—	—	
高砂市	C.17 古石垣	(4.0)	(4.7)	0.4	(36.0)	板状岩	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
高砂市	在来遺跡	(8.0)	(6.1)	0.2	(134.0)	板状岩	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
高砂市	K.13 古石垣	(6.4)	(6.5)	1.7	(82.0)	板状岩	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
高砂市	在家遺跡	表土根	(5.5)	(3.7)	(1.6)	(69.0)	砂岩	—	—	—	—	—	—	—	—	—
高砂市	在家遺跡	E.17 表土根	(6.2)	(3.9)	(1.4)	(41.0)	角閃石	—	—	—	—	—	—	—	—	—
伊丹町	芦崎前遺跡	表土根	(5.0)	(4.7)	(2.55)	(84.02)	角閃石	—	—	—	—	—	—	—	—	—

第3表 遺構外出土品集成表(2)

小町村	遺跡名	出土地點	長さ	幅	厚さ	重量	石質	基礎部	側面	断面	刃部	最大幅	細部	備考	保存状態	出典番号
(伊奈町)	戸崎前遺跡	BB-36	(8.35)	6.2	(2.9)	(295.90)	鶴見岩	無	無	無	無	甲	I A	基盤欠損	56	
(伊奈町)	戸崎前遺跡	表層	(11.4)	5.2	(2.3)	(227.06)	安山岩	B	無	無	無	甲	I A	表凸側内刃?・翼刃	56	
(伊奈町)	戸崎前遺跡	SD-49	(7.40)	4.7	3.25	(102.51)	砂岩	無	無	無	無	甲	I A	刃面加工	56	
(伊奈町)	戸崎前遺跡	SD-41	5.0	3.4	1.2	40.87	鶴見岩	A	無	無	丙	II A	平行・小型	56		
(伊奈町)	戸崎前遺跡	SD-35	(8.70)	(4.5)	(1.9)	(121.83)	安山岩	無	無	無	無	甲	I A	刃面欠損	56	
(伊奈町)	丸山遺跡	A-1K	—	—	—	69.5	輝緑岩風岩	無	無	無	無	甲	II B	基盤欠損	66	
(伊奈町)	丸山遺跡	A-1K	—	(3.3)	(2.0)	(66.0)	鶴見岩	B	無	無	無	甲	II B	刃面欠損	84	
(伊奈町)	丸山遺跡	A-1K	—	(3.7)	(2.0)	(66.0)	鶴見岩	B	無	無	無	甲	II B	刃面欠損	84	
(伊奈町)	丸山遺跡	表層	(8.7)	(3.2)	(0.9)	(27.0)	鶴見岩	B	無	無	無	甲	II B	非常に薄い	84	
(伊奈町)	丸山遺跡	8.0m	(5.1)	5	1.0	(179.76)	鶴見岩	無	無	無	無	甲	II B	基盤欠損	66	
(伊奈町)	丸山遺跡	8.0m	(5.0)	4.7	1.9	(161.4)	砂岩	無	無	無	無	甲	II B	基盤欠損	66	
(伊奈町)	丸山遺跡	8.0m	(5.0)	3.2	1.7	(105.2)	輝色石岩	無	無	無	無	甲	II B	基盤欠損・刃部傾斜	66	
(伊奈町)	丸山遺跡	表層	(4.2)	(2.3)	1.2	(19.0)	砂岩	無	無	無	無	甲	II B	刃面欠損	66	
(伊奈町)	忍野跡	AA-27	38	1.9	0.9	10.39	鶴見岩	A	無	無	甲	II A	側内側内刃・小型	108		
(伊奈町)	忍野跡	AK-13-68	(5.20)	(3.15)	(2.0)	(41.45)	砂岩	A	無	無	甲	II A	側内側内刃?	108		
(伊奈町)	忍野跡	表層	(2.4)	0.6	0.4	(20.0)	鶴見岩	無	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	71	
(伊奈町)	黒石山遺跡	笠合宿	13.6	6.6	2.5	365.0	砂岩	B	無	無	甲	I C	I A側に近い	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	27.0K	6.0	3.2	1.6	49.0	鶴見岩	A	無	無	甲	II A	小型	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	13.1K	6.2	3.6	1.2	30.0	鶴見岩	B	無	無	甲	II B	古刀?・小型	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	笠合宿	(3.9)	2.7	1.6	(17.0)	不明	無	無	無	甲	II B	基盤欠損	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	7.0K	(7.3)	(5.2)	(2.4)	(174.0)	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	基盤欠損	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	笠合宿	(5.4)	14.0	0.8	(302.0)	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	笠合宿	(3.8)	0.6	0.5	(37.0)	鶴見岩	B	無	無	甲	II B	側内側内刃?	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	表層	(4.1)	14.0	0.8	(42.0)	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側内側内刃?	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	12.0K	(9.0)	14.0	0.8	(96.0)	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側内側内刃?	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	表層	(8.6)	14.5	0.5	(144.0)	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側内側内刃?	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	2.0K	(6.5)	0.9	0.2	—	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	107		
(伊奈町)	黒石山遺跡	笠合宿	(7.0)	14.8	0.5	(56.0)	砂岩	A	無	無	甲	II B	側内側内刃?	107		
(伊奈町)	「界」遺跡	遺跡外	(6.0)	0.4	0.8	(51.0)	チャート	A	無	無	甲	II A	小型	58		
(伊奈町)	「界」遺跡	遺跡外	(11.5)	14.8	0.5	(293.5)	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	基盤欠損	58		
(伊奈町)	内田跡	34B	—	—	—	—	砂岩	無	無	無	甲	II C	大腹分欠損	110		
(伊奈町)	内田跡	36J	—	—	—	—	砂岩	無	無	無	甲	II C	破壊	110		
(伊奈町)	内田跡	29H	—	—	—	—	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	基盤欠損・刃部傾斜	110		
(伊奈町)	内田跡	28E	—	—	—	—	鶴見岩	B	無	無	甲	II B	側内側内刃?	110		
(伊奈町)	内田跡	48J	—	—	—	—	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側内側内刃?	110		
(伊奈町)	内田跡	24E	—	—	—	—	鶴見岩	A	無	無	甲	II C	側内側内刃?	110		
(伊奈町)	内田跡	49F	—	—	—	—	砂岩	無	無	無	甲	II C	側内側内刃?	110		
(伊奈町)	内田跡	表層	—	—	—	—	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	110		
(伊奈町)	内田跡	溝	—	—	—	—	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	基盤欠損	110		
(植木町)	高井跡	E11	—	—	—	—	—	—	—	—	甲	II B	基盤欠損・刃部欠損	98		
(植木町)	高井跡	調削C	(9.1)	(4.8)	(3.4)	(222.8)	砂岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	132		
(植木町)	高井跡	調削C	(4.1)	(2.9)	(2.3)	(37.5)	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側内側内刃?	132		
(植木町)	高井跡	G-5	12.5	3.4	1.7	133.0	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	尖端	31		
(植木町)	高井跡	H-13	(6.9)	(3.9)	(1.4)	(56.0)	花崗岩片岩	無	無	無	甲	II B	刃対?	31		
(植木町)	高井跡	H-7	(2.0)	2	1.6	(10.1)	砂岩	無	無	無	甲	II B	基盤欠損・刃部欠損	31		
(植木町)	高井跡	G-13	(5.5)	(4.8)	(3.1)	(148.0)	砂岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	31		
(植木町)	高井跡	確認地質上	(11.8)	(4.2)	0.4	(204.40)	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	基盤欠損	104		
(植木町)	高井跡	ガード1	(0.9)	3.7	2.2	(153.4)	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	135		
(植木町)	高井跡	ガード2	(0.8)	4.6	0.8	(87.87)	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	135		
(植木町)	高井跡	ガード2	(0.8)	5.0	0.5	(131.3)	シルト岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	135		
(植木町)	高井跡	ガード2	(0.9)	(5.4)	(3.8)	(277.2)	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	135		
(植木町)	高井跡	ガード2	—	—	—	—	—	—	—	—	甲	II C	側内側内刃?	135		
(植木町)	高井跡	ガード2	(0.8)	(4.0)	(2.7)	(109.4)	鶴見岩	B	無	無	甲	II B	側内側内刃?	135		
(植木町)	高井跡	ガード2	(0.8)	(5.3)	(4.4)	(337.94)	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	135		
(植木町)	高井跡	ガード2	(0.8)	(5.2)	(2.5)	(34.17)	シルト岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	135		
(植木町)	高井跡	その他の遺構	(5.5)	4.6	0.2	—	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側内側内刃?	54		
(植木町)	高井跡	F-8.3	(9.0)	5.5	3.1	—	砂岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	88		
(植木町)	高井跡	C-5.16	(7.5)	(4.5)	(3.0)	—	砂岩	無	無	無	甲	II B	側内側内刃?	88		
(植木町)	高井跡	A-4	(5.2)	(3.8)	(3.1)	(80.3)	鶴見岩	B	無	無	甲	II B	側内側内刃?	109		
(植木町)	高井跡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	甲	II B	側内側内刃?	70		
(植木町)	高井跡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	甲	II B	側内側内刃?	70		
(植木町)	高井跡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	甲	II B	側内側内刃?	70		
(植木町)	高井跡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	甲	II B	側内側内刃?	70		
(植木町)	高井跡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	甲	II B	側内側内刃?	70		
(植木町)	高井跡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	甲	II B	側内側内刃?	70		
(久慈市)	利根川跡	表層	(0.9)	5.2	(2.3)	(115.0)	砂岩	無	無	無	甲	II C	側内側内刃?	72		
(久慈市)	利根川跡	L1T	(7.2)	4.0	(1.5)	(66.0)	砂岩	無	無	無	甲	II B	側面削り跡?	72		
(久慈市)	利根川跡	14T	(3.6)	5.0	(2.2)	(53.0)	鶴見岩	無	無	無	甲	II B	側面削り跡?	72		
(久慈市)	利根川跡	11T	(4.9)	4.4	(2.1)	(55.0)	砂岩	無	無	無	甲	II B	側面削り跡?	72		
(久慈市)	利根川跡	G-23	(0.2)	6.3	(3.4)	(230.2)	砂岩	無	無	無	甲	II C	側面削り跡?	133		
(久慈市)	利根川跡	G-23	(4.0)	(4.1)	(2.0)	(60.0)	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側面削り跡?	133		
(久慈市)	利根川跡	H-22	(5.8)	(2.8)	1.3	(33.5)	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側面削り跡?	133		
(久慈市)	利根川跡	H-22	(5.0)	(2.8)	1.3	(32.5)	鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側面削り跡?	133		
(久慈市)	利根川跡	—	(3.0)	(3.2)	(1.4)	(16.98)	珪石鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側面削り跡?	68		
(久慈市)	利根川跡	F-16	(5.2)	5.7	(2.6)	(158.2)	珪石鶴見岩	A	無	無	甲	II B	側面削り跡?	68		

第3表 遺構外出土品集成表(3)

出所	遺跡名	出土地点	長さ	幅	厚さ	重量	石質	基底部	側面	刃部	最大幅	鋸刃	参考	進行状況	出典番号	
山形市	葛丘遺跡	—	0.0	(0.0)	(1.6)	(32.4)	研磨	—	—	—	—	—	—	—	68	
山形市	葛丘遺跡	A区	0.0	(3.5)	3.5	(93.3)	玄武岩	—	—	—	—	—	—	—	68	
山形市	上手子遺跡	E4	—	—	—	—	被覆砂岩	あ	あ	甲	1.8	—	—	基底部+側・刃部破損	52	
山形市	上手子遺跡	D4	—	—	—	—	手形	—	—	—	—	—	—	大刀欠け痕	52	
山形市	復元古山遺跡	19-03Gr	(8.3)	(3.0)	(42.8)	—	魔南石	あ	い	イ	—	—	—	石葉痕?	51	
山形市	中川遺跡	グリッド	(11.6)	5.45	2.8	(327.0)	魔南石	あ	ア	ア	—	—	—	大刀欠け痕	51	
山形市	大間古遺跡	表揮	(1.2)	5	3.3	(300.0)	褐色陶片	—	—	—	—	—	—	基底部欠け・側部破損	30	
山形市	大間古遺跡	表土層	9.2	5.6	1.7	(22.0)	安山岩	—	—	—	—	—	—	基底部打痕残す	128	
山形市	大間古遺跡	表土層	0.51	(4.5)	(3.0)	(175.0)	褐色陶片	あ	あ	—	—	—	—	基底部製石痕?	128	
山形市	中・古遺跡	3-16 漢 1	(0.27)	7.1	2.7	(474.0)	麻績片岩	い	イ	イ	—	—	—	刀部欠け痕	128	
山形市	葛丘遺跡	7m	—	—	—	—	魔南石	—	—	—	—	—	—	基底部+側・刃部破損	88	
山形市	9.9小山遺跡	青銅器鉄	7.7	4.9	2.3	—	褐色陶片	あ	あ	ア	甲	1.8	—	基底部のみ	1	
山形市	9.9小山遺跡	D07	(4.14)	(4.06)	(31.4)	(60.1)	魔南石	—	—	—	—	—	—	—	40	
山形市	9.9小山遺跡	—	(7.43)	(5.22)	(2.6)	(67.1)	安山岩	—	—	—	—	—	—	基底部のみ	41	
山形市	9.9小山遺跡	—	(0.4)	(4.06)	(2.06)	(62.2)	魔南石	—	—	—	—	—	—	刀部欠け痕	41	
山形市	9.9小山遺跡	試掘	14.85	(5.16)	(4.14)	(115.8)	魔南石	—	—	—	—	—	—	基底部のみ	41	
山形市	9.9小山遺跡	E10	(7.93)	(4.72)	(1.6)	(100.5)	魔南石	—	—	—	—	—	—	刀部欠け痕	41	
山形市	タタラ山遺跡	E05	(5.6)	(4.07)	(3.01)	(101.7)	魔南石	—	—	—	—	—	—	基底部+刀部欠け痕	41	
山形市	タタラ山遺跡	—	(9.44)	(6.32)	(2.4)	(206.0)	麻績片岩	あ	あ	ア	甲	1.8	—	基底部+刀部欠け痕	41	
山形市	さざな遺跡	IIK-IA 黒土	—	3.0	(1.3)	(18.0)	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部+刀部欠け痕	101	
山形市	さざな遺跡	吉古山遺跡	—	3.2	1.4	(33.0)	魔南石	—	—	—	—	—	—	基底部+刀部欠け痕	101	
山形市	さざな遺跡	吉古山-号埋内地	—	(4.05)	(1.9)	(41.0)	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部のみ	101	
山形市	さざな遺跡	吉古山-号	—	5.85	(2.35)	(69.0)	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部のみ	101	
山形市	さざな遺跡	41B	14.6	7	3.4	(49.0)	魔南片岩	い	イ	イ	—	—	—	基底部のみ脛身	95	
山形市	さざな遺跡	110K	10.0	4.6	2.4	(151.9)	中空研磨	あ	あ	ウ	甲	1.8	—	未確定?	95	
山形市	さざな遺跡	16E	14.6	7.5	3.6	(667.0)	魔南片岩	い	イ	エ	1.8	—	—	刀部欠け痕	95	
山形市	さざな遺跡	17	(5.7)	(4.0)	(0.9)	(77.2)	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	刀部欠け痕	95	
山形市	さざな遺跡	11C	(3.2)	(3.2)	(1.5)	(27.1)	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	基底部のみ	95	
山形市	さざな遺跡	11E	(7.0)	(4.8)	(3.7)	(108.1)	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	大刀欠け痕	95	
山形市	さざな遺跡	4F	(0.7)	5.1	3.1	(284.0)	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	刀部欠け痕	95	
山形市	さざな遺跡	10E	(4.0)	(5.4)	(2.0)	(35.1)	中空研磨	—	—	—	—	—	—	基底部に分解点?	95	
山形市	さざな遺跡	10F	(4.6)	(4.5)	(3.2)	(86.6)	中空研磨	—	—	—	—	—	—	大刀欠け痕	95	
山形市	さざな遺跡	20G	(4.8)	(3.0)	(2.1)	(25.1)	チートド	—	—	—	—	—	—	大刀欠け痕	95	
山形市	さざな遺跡	30K	(4.2)	(3.8)	(1.2)	(20.3)	肥厚片岩	—	—	—	—	—	—	大刀欠け痕	95	
山形市	さざな遺跡	表揮	(0.3)	(3.4)	(1.2)	(62.0)	研磨片岩	あ	ア	ア	—	—	—	刀部欠け痕	95	
山形市	さざな遺跡	9H	(0.8)	(2.0)	(0.6)	(3.1)	無色片岩	—	—	—	—	—	—	小型	95	
山形市	馬込山遺跡	35-E	8.1	(3.8)	1.5	(61.1)	研磨	あ	あ	ア	甲	1.8	II-B	未確定?・刀部に薄い	101	
山形市	馬込山遺跡	40-F	13.2	5.0	2.6	(240.0)	—	—	あ	イ	ア	1.8	—	刀部	101	
山形市	馬込山遺跡	—	—	4.3	2.6	(20.0)	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	刀部欠け痕	101	
山形市	馬込山遺跡	調査坑	—	—	—	—	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	86	
山形市	馬込山・番屋跡	—	—	—	—	—	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	未確定?	86	
山形市	馬込山・番屋跡	調査坑	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	刀部欠け痕	86	
山形市	馬込山・番屋跡	—	—	—	—	—	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	86	
山形市	馬込山・番屋跡	—	—	—	—	—	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	未確定?	86	
山形市	馬込山・番屋跡	—	—	—	—	—	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	刀部欠け痕	86	
山形市	馬込山・番屋跡	16	(6.5)	4.9	2.6	(83.0)	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	86	
山形市	馬込山・番屋跡	17	(6.2)	(3.2)	1.3	(43.1)	研磨	—	—	—	—	—	—	未確定?	86	
山形市	馬込山・番屋跡	H-4	(3.5)	2.8	1.4	(119.7)	トレーラー跡	あ	ア	ア	甲	1.8	II-B	基底部内刃	29	
山形市	馬込山・番屋跡	15	(6.2)	4.7	2.9	(118.2)	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	29	
山形市	馬込山・番屋跡	G-7	(7.6)	3.1	2.7	(167.0)	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	29	
山形市	馬込山・番屋跡	16	(6.8)	8.1	2.6	(259.0)	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	29	
山形市	馬込山・番屋跡	J-4	(5.0)	4.8	2.3	(173.5)	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	29	
山形市	馬込山・番屋跡	16	(6.9)	6.9	3.5	(270.7)	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	29	
山形市	馬込山・番屋跡	9-4	(4.2)	3.8	1.5	(42.2)	トレーラー跡	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	29	
山形市	馬込山・番屋跡	—	—	—	—	—	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部欠け痕	76	
山形市	馬込山・番屋跡	第6調査点	(4.0)	(3.7)	0.9	(35.0)	研磨	—	—	—	—	—	—	基底部内刃	79	
山形市	馬込山・番屋跡	9区	(5.2)	15.9	0.9	(138.0)	魔南片岩	あ	ア	ア	甲	1.8	II-B	刀部破損	82	
山形市	馬込山・番屋跡	11区	—	4.8	2.5	1.3	14.8	魔南片岩	—	ア	ア	甲	1.8	II-B	未確定?・刀部・黒斑	82
山形市	馬込山・番屋跡	11区	—	19.0	5.3	2.8	(457.0)	褐色陶片	あ	イ	ア	丙	1.8	—	未確定?・刀部に黒斑	82
山形市	馬込山・番屋跡	11区	(5.4)	(5.0)	(2.0)	(86.4)	研磨	—	—	—	—	—	—	未確定?・刀部内刃	82	
山形市	馬込山・番屋跡	12区	—	8.5	4.9	2.8	(174.2)	褐色陶片	—	—	—	—	—	—	刀部・刀部欠け	82
山形市	馬込山・番屋跡	12区	—	6.0	4.9	3.6	(126.0)	研磨	—	—	—	—	—	—	刀部内刃	82
山形市	馬込山・番屋跡	13区	—	6.0	2.2	1.5	(28.0)	魔南片岩	—	—	—	—	—	—	未確定?・小型	82
山形市	馬込山・番屋跡	第16調査地点	(6.1)	(4.4)	(2.6)	(109.0)	褐色陶片	—	—	—	—	—	—	刀部内刃	82	
山形市	馬込山・番屋跡	第16調査地点	(7.0)	(4.6)	(3.3)	(170.4)	研磨	—	—	—	—	—	—	未確定?・刀部内刃	82	
山形市	馬込山・番屋跡	第14区	—	9.0	(4.9)	(3.0)	(170.4)	褐色陶片	あ	イ	ア	乙	II-C	基底部内刃	82	
山形市	馬込山・番屋跡	15区	—	9.1	4.3	2.0	(102.4)	研磨	—	ア	イ	乙	II-C	基底部内刃	82	
山形市	馬込山・番屋跡	第7調査地点	(0.0)	5	3.2	(326.4)	研磨	—	ア	ア	丙	1.8	—	刀部内刃・刀部欠け	82	
山形市	馬込山・番屋跡	16区	(3.0)	(4.8)	(3.0)	(322.8)	褐色陶片	—	ア	ア	丙	1.8	—	再利用	82	
山形市	馬込山・番屋跡	16区	—	11.1	4.9	3	(244.2)	褐色陶片	—	ア	ア	甲	1.8	若土堆成	82	
山形市	馬込山・番屋跡	第16調査地点	(8.5)	(3.0)	(3.3)	(160.4)	研磨	—	ア	ア	丙	1.8	—	刀部欠け痕	82	
山形市	馬込山・番屋跡	第16調査地点	(4.0)	(4.8)	(2.7)	(256.8)	研磨	—	ア	イ	ア	丙	1.8	刀部内刃	82	
山形市	馬込山・番屋跡	第16調査地点	—	7.7	3.3	0.9	(37.2)	魔南片岩	—	ア	ア	甲	1.8	未確定?に傾く	82	
山形市	馬込山・番屋跡	29-E	(7.0)	(4.4)	(2.9)	(101.0)	褐色陶片	—	ア	イ	ア	乙	II-C	刀部内刃	82	
山形市	馬込山・番屋跡	—	—	—	—	—	研磨	—	—	—	—	—	—	刀部内刃	64	
山形市	馬込山・番屋跡	調査坑	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	再加工	64	
山形市	鶴山遺跡	—	1.15	(8.2)	5.3	(2.7)	(174.0)	研磨	—	ア	ア	丙	1.8	—	基底部内刃	37
山形市	鶴山遺跡	表揮	(8.2)	3.8	1.6	(80.0)	魔南片岩	—	ア	ア	ア	丙	1.8	未確定?に傾く	37	
山形市	鶴山遺跡	表揮	(8.4)	6.0	2.9	(240.0)	魔南片岩	—	イ	ア	ア	丙	1.8	刀部内刃	37	

第3表 遺構外出土品集成表（4）

市町村	選択名	出土地点	大きさ	幅	厚さ	重量	石質	基面部	物類	両面	刃部	袖大頭	短幅	幅	福考	適合状況
蓮田市	袖山遺跡	グリット	(3.5-4)	5.4	3	49.4g	硬質岩	B	丸	イ	a	甲	1.8		基礎部・列頭部	36
蓮田市	袖山遺跡	グリット	—	(4.70-5.20)	(2.07-3.0)	—	—	B	丸	ア	—	—	—	—	列頭部	36
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	B	丸	イ	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
蓮田市	天神前遺跡	調査区	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	35
大河原町	躑躅ヶ崎館跡	G-6	11.91	5.55	3.2	353.4	グリーンタフ	A	丸	ア	ア	甲	1.8	平面	完形	76
大河原町	躑躅ヶ崎館跡	H-4	28.70	4.37	2.88	(36.38)	グリーンタフ	B	丸	イ	—	—	—	—	列頭部	76
大河原町	作東赤堀遺跡	第2地帯(古墳群)	8.56	4.24	1.98	116.9	シールド	A	丸	ア	ア	甲	1.8	鍋内側(凸)刃?	完形	77
大河原町	作東赤堀遺跡	第1地帯(古墳群)	9.32	5	2.23	130.9	砂輪	A	丸	ア	ア	甲	1.8	列頭部	77	
大河原町	作東赤堀遺跡	第1地帯(古墳群)	6.47	(3.01)	1.74	(77.7)	グリーンタフ	A	丸	ア	ア	—	—	列頭部	77	
大河原町	作東赤堀遺跡	第5地帯(古墳群)	(11.8)	(29.4)	(31.1)	(162.3)	グリーンタフ	A	丸	ア	ア	—	—	手平・列頭・列頭部	77	
大河原町	作東赤堀遺跡	第1地帯(古墳群)	5.73	6.95	0.93	(32.0)	砂輪	A	丸	ア	ア	丙	1.8	鋸切頭	77	
大河原町	西谷石遺跡	1号墳(南)	3.44	4.6	3.12	335.50	五方頭	B	丸	ア	ア	甲	1.8	列頭部	77	
大河原町	西谷石遺跡	2号墳(南)	7.55	4.34	3.11	107.1	細頭砂輪	—	—	—	—	—	—	—	—	77
大河原町	西谷石遺跡	3号墳(南)	10.08	(4.35)	(1.16)	(83.0)	五方頭	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	77
大河原町	西谷石遺跡	4号墳(南)	7.55	4.34	3.11	107.1	細頭砂輪	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	77
大河原町	西谷石遺跡	5号墳(南)	9.04	4.12	2.69	153.7	五方頭	—	—	—	—	—	—	—	列頭部	77
大河原町	西谷石遺跡	6号墳(南)	7.71	5.0	2.4	(129.2)	履歴刃	B	丸	イ	—	—	—	—	基礎部	127
大河原町	西谷石遺跡	E-4-5	(8.62)	4.3	3.1	(143.0)	砂轮	A	丸	ア	乙	丙	—	—	基礎部	127
大河原町	西谷石遺跡	奥深	(5.0)	(3.6)	(2.6)	(92.5)	丸カク1	A	丸	ア	ア	—	—	—	列頭部	127
大河原町	土加遺跡	土加1号	13.6	4.4	3.0	303.0	履歴刃	A	丸	ア	丙	—	—	—	完形	121
大河原町	土加遺跡	土加1号	(11.2)	4.6	1.9	(69.0)	履歴刃	A	丸	ア	丙	1.8	—	—	基礎部	121
大河原町	土加遺跡	土加4号	(8.1)	(4.4)	(3.5)	(81.0)	履歴刃	A	丸	ア	ア	—	—	—	列頭部	121
大河原町	土加遺跡	土加4号	(7.1)	(4.0)	(3.3)	(44.0)	履歴刃	B	丸	ア	ア	—	—	—	列頭部	121
大河原町	土加遺跡	E-2	(11.8)	(4.9)	(3.0)	(38.2)	履歴刃	B	丸	ア	ア	—	—	—	列頭部	121
大河原町	内宮(ハバナ)遺跡	C-5	(3.7)	4.74	(2.24)	(45.2)	船形刃	—	—	—	—	—	—	—	基礎部	74
大河原町	内宮(ハバナ)遺跡	B-6	(7.98)	(5.09)	(3.2)	(210.9)	緑色履歴刃	A	丸	ア	ア	—	—	—	基礎部	74
大河原町	内宮(ハバナ)遺跡	D-7	(6.71)	(4.2)	(2.1)	(90.0)	緑色履歴刃	A	丸	ア	ア	—	—	—	基礎部	74
大河原町	内宮(ハバナ)遺跡	D-7	(6.0)	3.3	1.3	93.0	緑色履歴刃	—	—	—	—	—	—	—	基礎部	74
大河原町	東川井の遺跡	—	—	8.55	4.3	1.4	985.3	背抜較尖	—	ア	ア	甲	日	日	基礎部	156
大河原町	東川井の遺跡	E-6	(3.8)	(2.0)	(0.98)	(10.3)	背抜較尖	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	156
大河原町	E-37 古墳	1号墳	(8.8)	4.8	2.5	(97.0)	緑色履歴刃	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	F-3	(4.2)	2.7	1.4	357	履歴刃	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	G-5	(8.5)	5.79	2.25	(188.0)	社會背景	—	ア	ア	甲	1.8	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	D-4	(9.2)	(4.0)	(3.06)	(159.2)	履歴刃	B	丸	ア	ア	—	—	—	基礎部・列頭部	224
大河原町	東川井の遺跡	D-4	(8.6)	5.26	2.56	(95.1)	間断刃	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	E-2	(8.6)	(4.46)	(3.48)	(237.7)	砂輪	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	D-4	8.22	3.22	2.56	138.1	間断刃	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	E-4	7.19	4.43	2.2	207.8	間断刃	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	D-3	9.09	4.17	2.37	160.2	砂輪	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	D-2	6.34	0	1.22	47.5	點削刃	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	C-3	3.48	5.14	2.06	65.8	履歴刃	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	C-3	5.04	2.12	3.04	56.1	履歴刃	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部	224
大河原町	東川井の遺跡	C-3	—	—	—	—	砂輪	—	ア	ア	ア	—	—	—	基礎部のみ	224
大河原町	東川井の遺跡	C-3	(2.4)	(2.7)	(0.9)	—	—	—	ア	ア	ア	ア	—	—	列頭部	21
大河原町	東川井の遺跡	D-2	(2.5)	(5.0)	(0.7)	(33.0)	履歴刃	—	ア	ア	ア	ア	—	—	列頭部	45
大河原町	丹波引石遺跡	N-13区 A-30	6.22	4.4	1.8	989.0	宛歴刃	—	タ	ア	ア	ア	—	—	基礎部・列頭部	119
大河原町	丹波引石遺跡	N-13区 B-42	(2.4)	(3.4)	(1.0)	(14.6)	—	ア	ア	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	45
大河原町	丹波引石遺跡	丹波引石	(6.6)	(5.5)	(2.0)	(73.4)	安山岩	—	ア	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	45
大河原町	丹波引石遺跡	大久保遺跡	(6.6)	(5.2)	—	—	安山岩	—	ア	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	45
大河原町	丹波引石遺跡	第7区1号墳	(5.5)	4.7	—	—	船形刃	—	内	内	内	内	内	内	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	内	—	2.7	1.2	—	砂輪	A	丸	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	17
大河原町	丹波引石遺跡	タ-1区	3.03	5.6	4.6	374.0	履歴刃	B	丸	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	119
大河原町	丹波引石遺跡	タ-8区	3.20	6.0	3.8	990.0	履歴刃	B	丸	ア	乙	—	—	—	列頭部	119
大河原町	丹波引石遺跡	高坂	3.03	6.0	3.8	347.0	履歴刃	B	丸	ア	乙	—	—	—	列頭部	119
大河原町	丹波引石遺跡	タ-10区	(3.4)	(6.2)	(3.3)	(127)	履歴刃の山形	—	ア	ア	乙	—	—	—	列頭部	119
大河原町	丹波引石遺跡	大久保	—	—	—	—	點削刃	A	丸	ア	甲	II A	小型	列頭部	90	
大河原町	丹波引石遺跡	内	—	—	—	—	安東レイ刃	—	ア	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	タ-1区	3.03	5.6	4.6	374.0	履歴刃	B	丸	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	タ-8区	3.20	6.0	3.8	990.0	履歴刃	B	丸	ア	乙	—	—	—	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	高坂	3.03	6.0	3.8	347.0	履歴刃	B	丸	ア	乙	—	—	—	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	タ-10区	(3.4)	(6.2)	(3.3)	(127)	履歴刃の山形	—	ア	ア	乙	—	—	—	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	大久保	—	—	—	—	點削刃	A	丸	ア	甲	II A	小型	列頭部	90	
大河原町	丹波引石遺跡	内	—	—	—	—	安東レイ刃	—	ア	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	タ-1区	3.03	5.6	4.6	374.0	履歴刃	B	丸	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	タ-8区	3.20	6.0	3.8	990.0	履歴刃	B	丸	ア	乙	—	—	—	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	高坂	3.03	6.0	3.8	347.0	履歴刃	B	丸	ア	乙	—	—	—	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	タ-10区	(3.4)	(6.2)	(3.3)	(127)	履歴刃の山形	—	ア	ア	乙	—	—	—	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	大久保	—	—	—	—	點削刃	A	丸	ア	甲	II A	小型	列頭部	90	
大河原町	丹波引石遺跡	内	—	—	—	—	安東レイ刃	—	ア	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	90
大河原町	丹波引石遺跡	タ-1区	3.03	5.6	4.6	374.0	履歴刃	B	丸	ア	ア	ア	ア	ア	列頭部	90
大河原町																

### 第3表 遺構外出土品集成表（5）

## 研究紀要 第31号

2017

平成29年3月13日 印刷

平成29年3月17日 発行

発行 公益財団法人 埼玉県埋蔵文化財調査事業団

〒369-0108 熊谷市船木台4丁目4番地1

<http://www.saimaibun.or.jp>

電話 0493-39-3955

印刷 関東図書株式会社